

平成 26 年度
西成区民意識調査(区民モニターアンケート)
報告書

平成 27 年 3 月
大阪市西成区役所

目 次

I 調査の概要

1. 調査の目的.....	1
2. 調査の方法.....	1
3. 回収状況.....	1
4. 報告書の見方.....	1

II 調査の結果

1. 回答者の属性.....	2
(1) 回答者の性別.....	2
(2) 回答者の年齢.....	2
(3) 回答者の居住地域.....	3
(4) 回答者の居住年数.....	3
(5) 家族構成（問 21）.....	4
2. 「健康づくり」に関して.....	5
問 1 喫煙の状況.....	5
問 2 飲酒の状況.....	6
問 3 定期的な運動.....	8
問 4 ウォーキングの実施状況.....	10
問 5 ウォーキングステーションの認知度.....	11
問 6 健康診断等の受診状況.....	12
問 7 結核罹患率の認知度.....	15
問 8 朝食の習慣.....	16
問 9 家族との食事の頻度.....	17
問 10 食事のバランス摂取度.....	18
問 11 野菜の摂取量.....	19
3. 「在宅療養」に関して.....	20
問 12 医療と介護が必要な場合の希望する生活の場.....	20
問 13 自宅療養に関する不安.....	23
問 14 訪問診療（往診）の利用状況.....	25
問 15 訪問歯科診療（往診）の利用状況.....	26
問 16 訪問薬剤支援（薬剤師の訪問）の利用状況.....	27
問 17 医療や介護サービスなどの情報の入手先.....	28
問 18 医療や介護サービスの相談相手.....	30
問 19 知っている介護や医療サービス.....	31
問 20 在宅医療の講演会等への参加意向.....	33
問 22 在宅療養についての意見・要望.....	35
4. 「子育て・教育」「福祉」に関して.....	36
問 23 子育て環境の充実度.....	36
問 24 充実すべき子育て支援策.....	39
問 25 子育てに関する区役所情報の提供状況.....	40
問 26 子育て情報の入手先.....	41
問 27 子どもの遊び場の確保状況.....	42

問 28	健全育成に必要なこと	43
問 29	小中学校の基礎学力の印象	44
5.	「人権・生涯学習」に関して	46
問 30	人権に関する関心度	46
問 31	人権意識の高揚度	47
問 32	人権啓発事業で力を入れるべきテーマ	48
問 33	知っている生涯学習事業	50
問 34	生涯学習事業への参加状況	51
問 35	西成区生涯学習フェスティバルの開催の認知度	52
問 36	地域のつながりの以前との高揚度	53
問 37	学習やスポーツ活動で困っていること・しない理由	54
6.	「防犯・防災」に関して	56
問 38	安全なまちとしての意識	56
問 39	街頭犯罪に対する防犯意識	57
問 40	今宮中学校周辺の通学環境改善の感覚	58
問 41	浸水エリアに該当する地域かどうかの認知度	59
問 42	日頃からの災害に対する備え	61
問 43	防災訓練や防災の学習会等の参加状況	63
問 44	危機事象ごとの計画・マニュアル作成の認知度	65
7.	「地域活動」「コミュニティ育成」に関して	66
問 45	つながりやきずなの重要度	66
問 46	近所づきあい相手の増減	67
問 47	地域団体の活動内容や会計報告等を知る機会	68
問 48	地域活動への関心度	69
問 49	地域のまちづくり活動の連携・協働の推進意識	71
問 50	地域公共人材の活躍状況	73
問 51	地域活動協議会の認知度	74
問 52	コミュニティ・ビジネス等による地域の活性化	76
問 53	コミュニティ育成の関心度	77
問 54	知っているコミュニティ育成事業	78
問 55	コミュニティ育成事業への参加状況	80
問 56	コミュニティ育成事業の効果	82
問 57	コミュニティ育成に効果的な事業	83
8.	「区政運営」「イメージアップ」「広報紙」に関して	84
問 58	区役所窓口業務の利用状況	84
問 59	経営相談等の認知度	86
問 60	知っている特色ある区の実践	87
問 61	知っているイメージアップ推進の実践	89
問 62	参加・観賞した（してみたい）イメージアップ等の実践	91
問 63	イメージアップ等に効果的な実践	92
問 64	区役所情報の入手先	93
問 65	西成区のイメージ	94
問 66	区民以外の西成区のイメージ	95

問 67	広報紙「にしなり我が町」の読書度	96
9.	「西成特区構想」に関して	98
問 68	西成特区構想の認知度	98
問 69	西成特区構想による改善効果	100
問 70	西成特区構想に関する区役所からの情報の提供	102
問 71	あいりん地域環境整備事業の認知度	103
問 72	あいりん地域の環境改善の効果	105
問 73	単身高齢生活保護受給者のつながりづくり事業の認知度	106
問 74	市政改革プランの認知度	109

III 参考

1.	欄外等への記述	111
2.	調査票	112

I 調査の概要

1. 調査の目的

西成区は、人情味があふれ、古い歴史を有するなど魅力あふれる個性豊かなまちである。しかしながら、さまざまな問題を抱えており、それらを解決するため、「西成特区構想」をはじめとするさまざまな施策を進めていく必要がある。このため、区役所が取り組んでいる事業などについて、区民のみなさんのご意見やお考えをお聞きし、今後のまちづくり施策や事業を進めるうえでの参考とするため、区民意識調査（区民モニターアンケート調査）を実施する。

2. 調査の方法

- (1) 調査対象 住民基本台帳及び外国人登録データから無作為に抽出した 18 歳以上の区民
- (2) 調査方法 郵送配布、郵送回収
- (3) 調査期間 平成 27 年 1 月 22 日（木）～2 月 2 日（月）（13 日（金）到着分まで）

3. 回収状況

- (1) 対象者数 1,500 名
- (2) 発送数 1,410 名（あて先不明等で 90 名未到達）
- (3) 有効回収数 418 票（この他、無効票 1 票）
- (4) 回収率 27.9%（対象者数に対する有効回収率）
29.6%（発送数に対する有効回収率）

4. 報告書の見方

- (1) 集計結果は、すべて小数点以下第 2 位を四捨五入しており、回答比率の合計が 100% とならないことがある。
- (2) 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が 100%を超える。
- (3) %は、その質問の回答数（全体など）を母数として算出している。
- (4) 本文中、表やグラフに次にあげるような表示がある場合、複数回答を依頼した質問である。

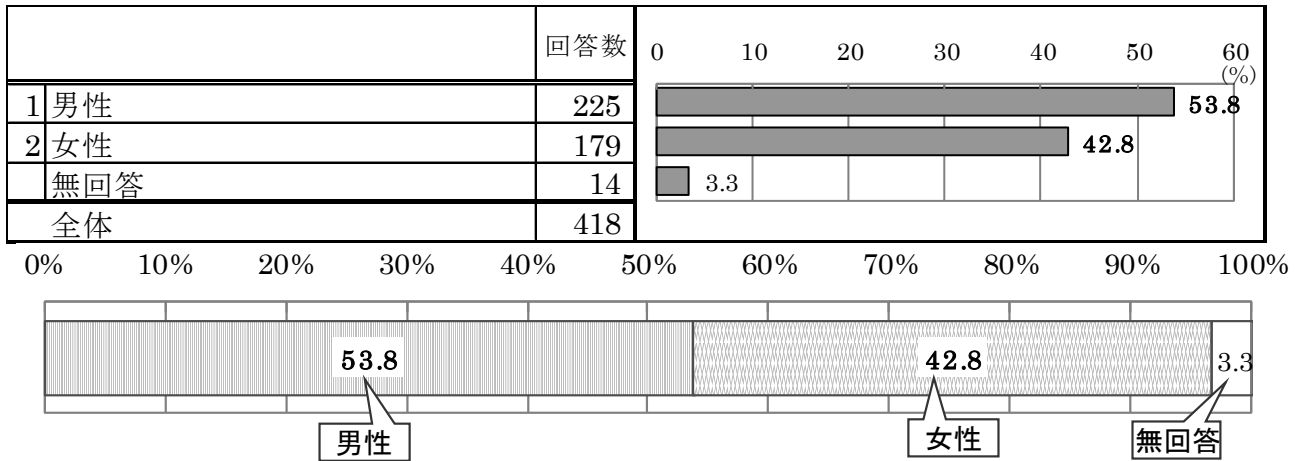
MA%（Multiple Answer）＝回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合

- (5) 「全体」は有効回答 418 票であり、「該当数」は回答が限られた場合の合計である。
- (6) 本文中のグラフなどにおいて、長い文となる選択肢は簡略化している場合がある。
- (7) 年齢別については、年齢ごとの回答数が少ないため、参考として表示している。
- (8) 回答結果が 0.0%の場合、グラフにおいて、その表示を省略している場合がある。

II 調査の結果

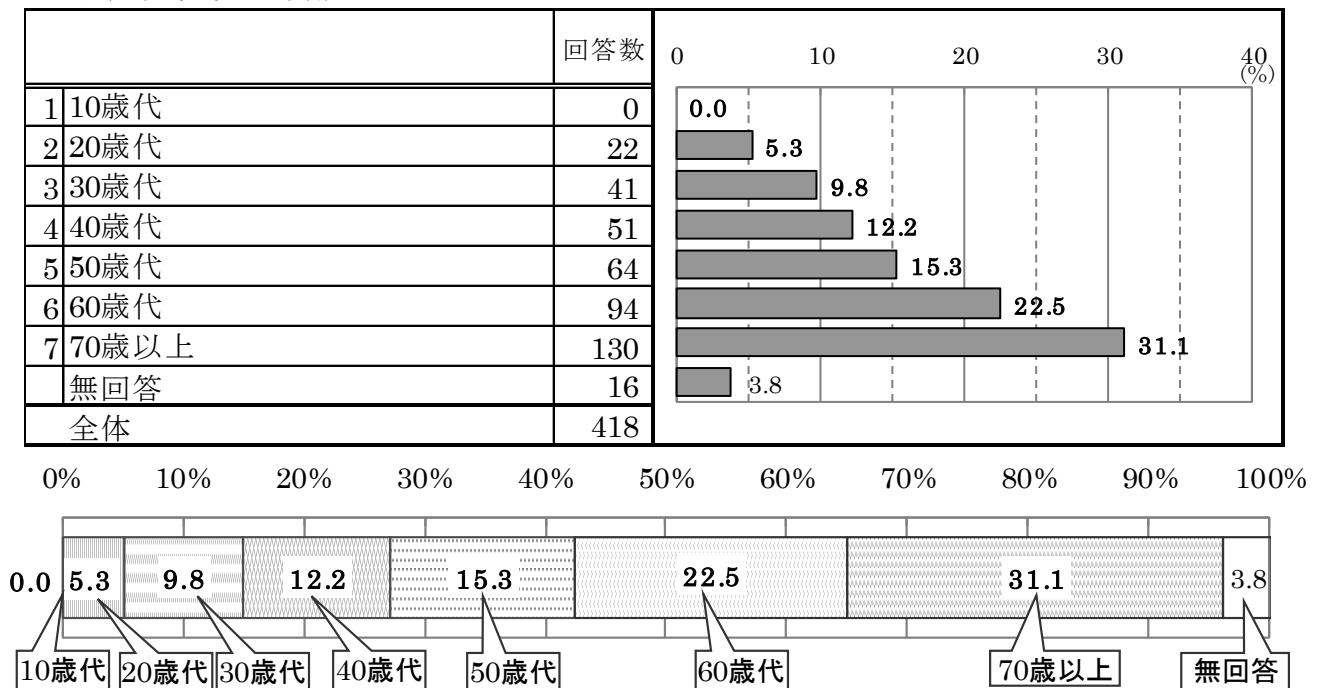
1. 回答者の属性

(1) 回答者の性別



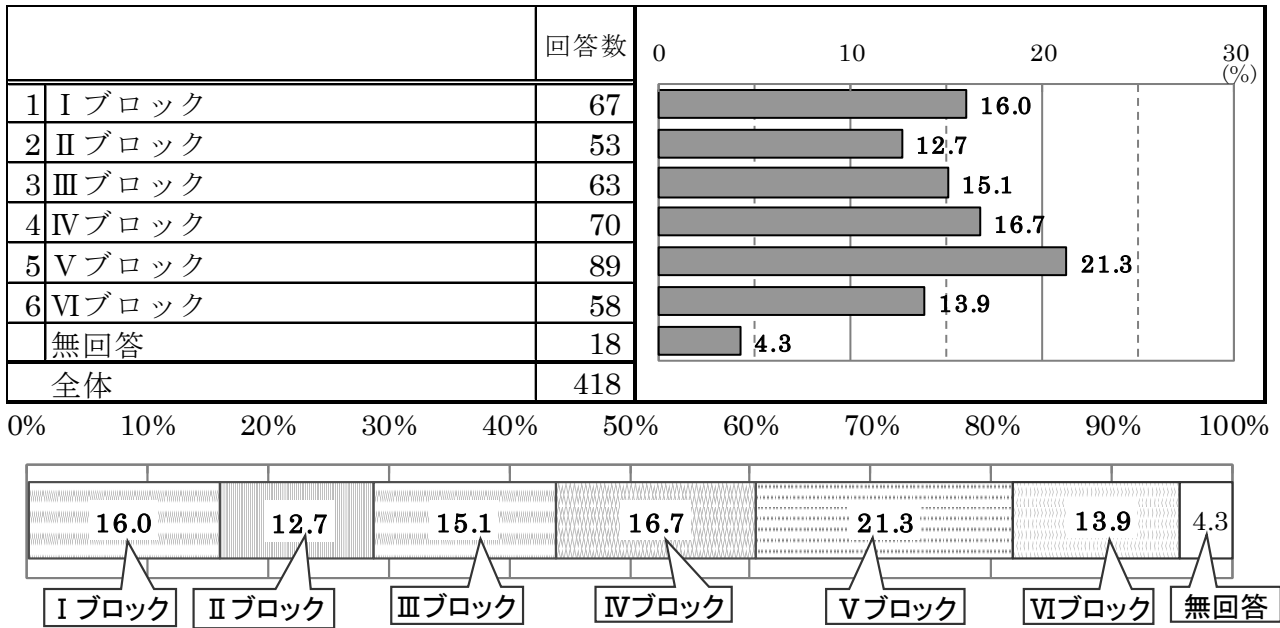
回答者の性別は、「男性」が53.8%、「女性」が42.8%となっている。

(2) 回答者の年齢



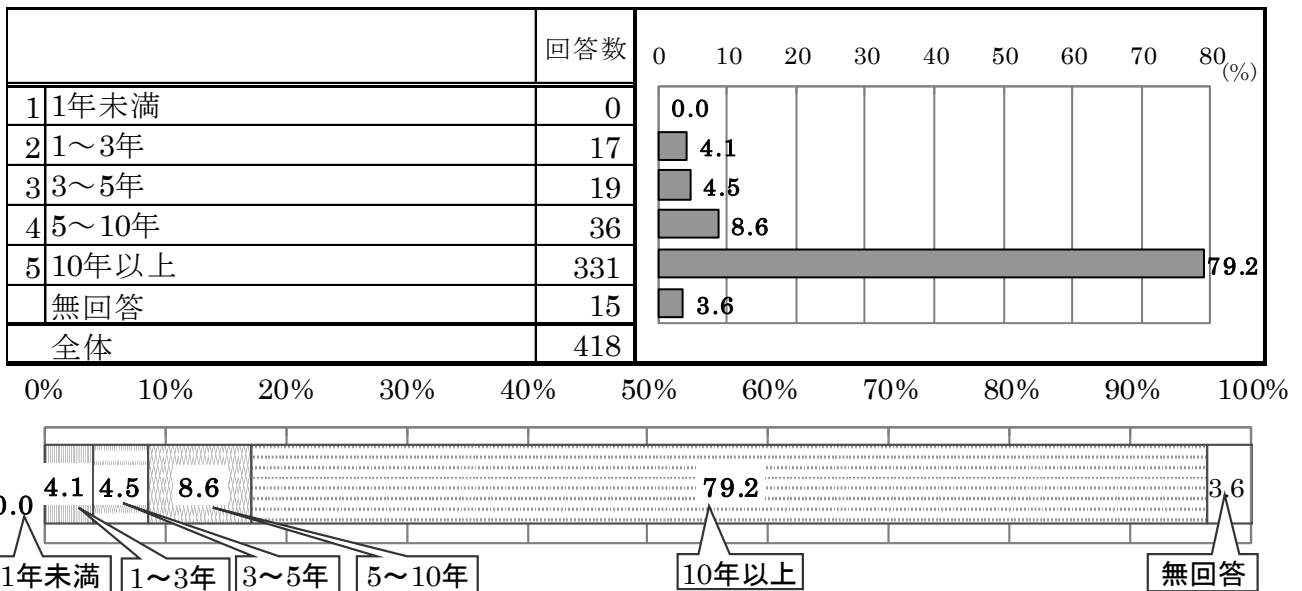
回答者の年齢は、「70歳以上」が31.1%と最も多く、次いで「60歳代」が22.5%、「50歳代」が15.3%、「40歳代」が12.2%となっている。

(3) 回答者の居住地



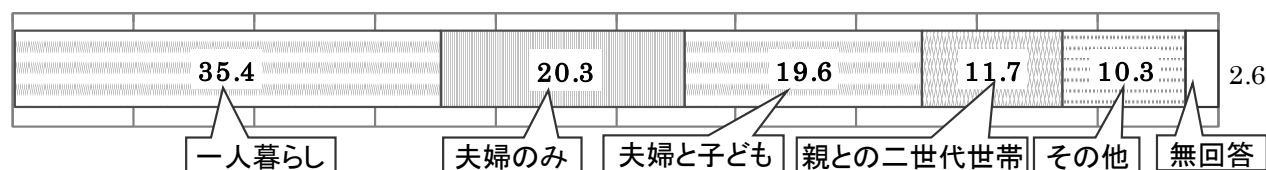
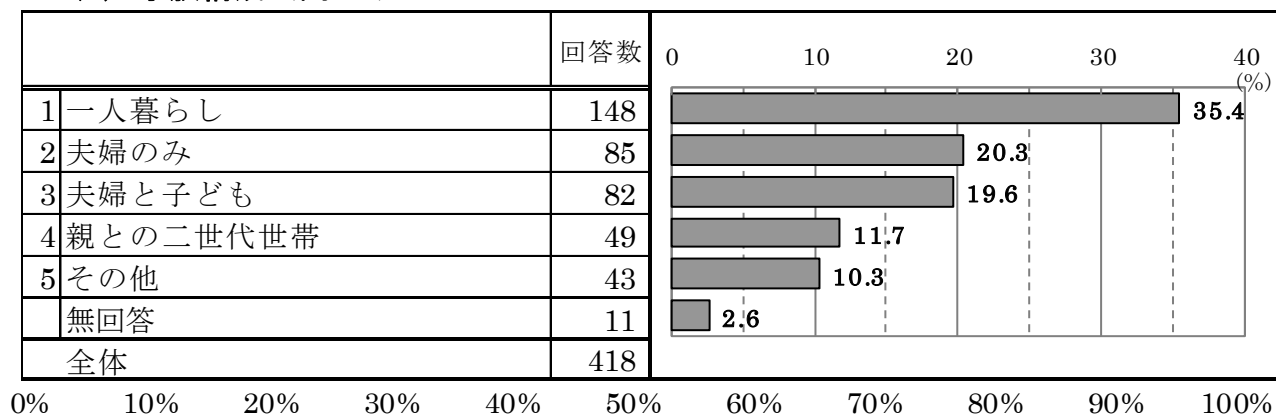
回答者の居住地（ブロック）は、「Vブロック（松、橘、潮路、千本北、千本中、千本南）」が 21.3%と最も多く、次いで「IVブロック（岸里二・三丁目、天神ノ森、岸里東、玉出東、玉出中、玉出南）」が 16.7%、「Iブロック（北開、中開、南開、出城、長橋、鶴見橋、旭、梅南）」が 16.0%、「IIIブロック（花園北、天下茶屋東、天下茶屋、聖天下、岸里一丁目）」が 15.1%、「VIブロック（北津守、津守、南津守）」が 13.9%、「IIブロック（山王、太子、萩之茶屋、花園北、天下茶屋北）」が 12.7%となっている。

(4) 回答者の居住年数



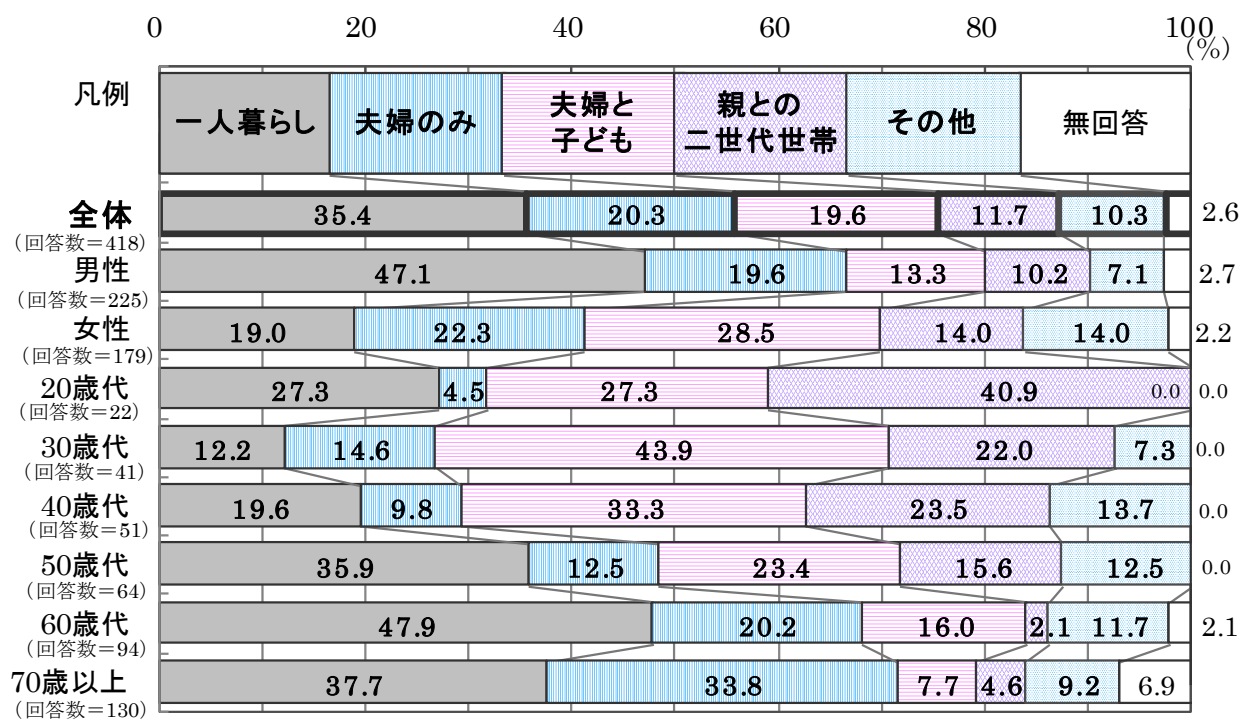
回答者の通算した西成区での居住年数は、「10年以上」が 79.2%と 8 割近くとなっている。

(5) 家族構成 (問 21)



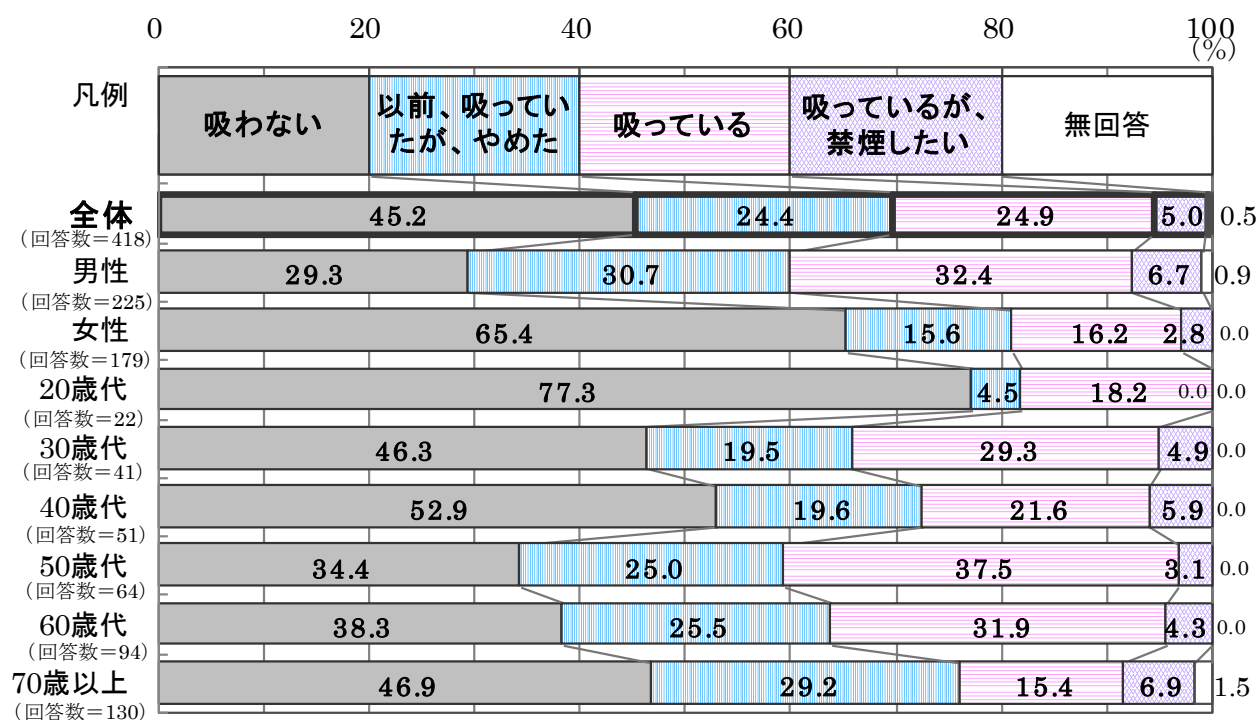
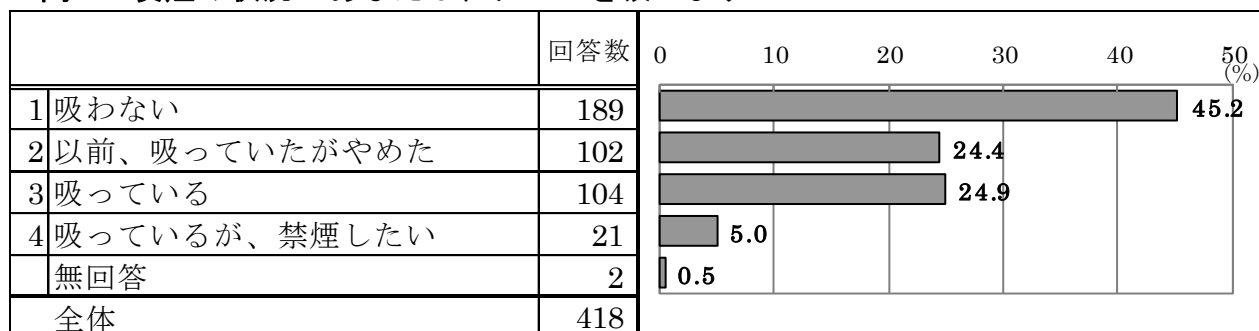
回答者の家族構成は、「一人暮らし」が 35.4%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が 20.3%、「夫婦と子ども」が 19.6%、「親との二世帯世帯」が 11.7%、「その他」が 10.3%となっている。

男女別にみると、『男性』は「一人暮らし」が 47.1%と最も多く、『女性』は「夫婦と子ども」が 28.5%と最も多くなっている。



2. 「健康づくり」に関して

問1 喫煙の状況 あなたは、タバコを吸いますか？



喫煙は、「吸わない」が45.2%と4割を超えており、「以前、吸っていたがやめた」の24.4%と合わせると“タバコを吸っていない”人は69.6%となっている。また、「吸っている」が24.9%、「吸っているが、禁煙したい」が5.0%であり、合わせて“タバコを吸っている”人は29.9%となっている。

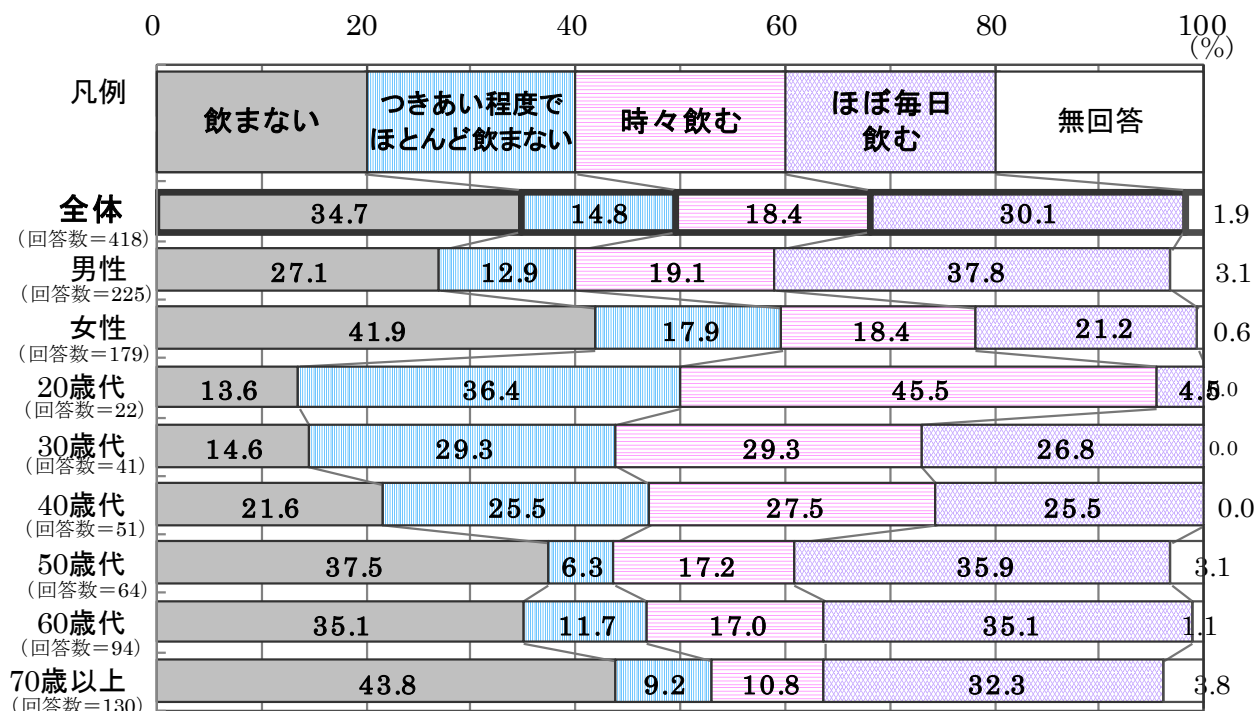
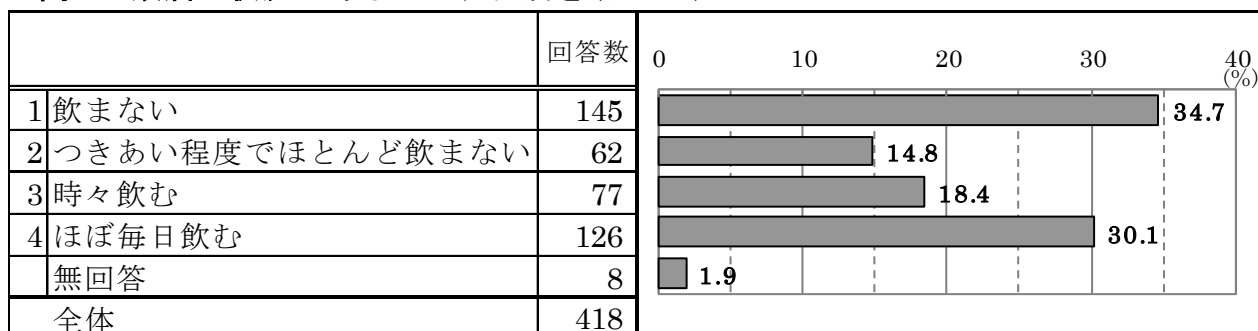
男女別にみると、“タバコを吸っていない”のは、『男性』が60.0%、『女性』が81.0%となっている。“タバコを吸っている”のは『男性』が39.1%、『女性』が19.0%となっている。

なお、「以前、吸っていたが、やめた」人の1日平均喫煙本数は、20本が15人、10本が11人、40本が7人などとなっている。年数は、半年から50年となっている。

「吸っている」人の1日平均喫煙本数は、20本が25人、10本が9人、15本が8人などとなっている。年数は、1年から60年となっている。

また、「吸っているが、禁煙したい」人の1日の平均喫煙本数は、20本が6人、10本が5人、15本が3人などとなっている。年数は、15年から50年となっている。

問2 飲酒の状況 あなたは、お酒を飲みますか？

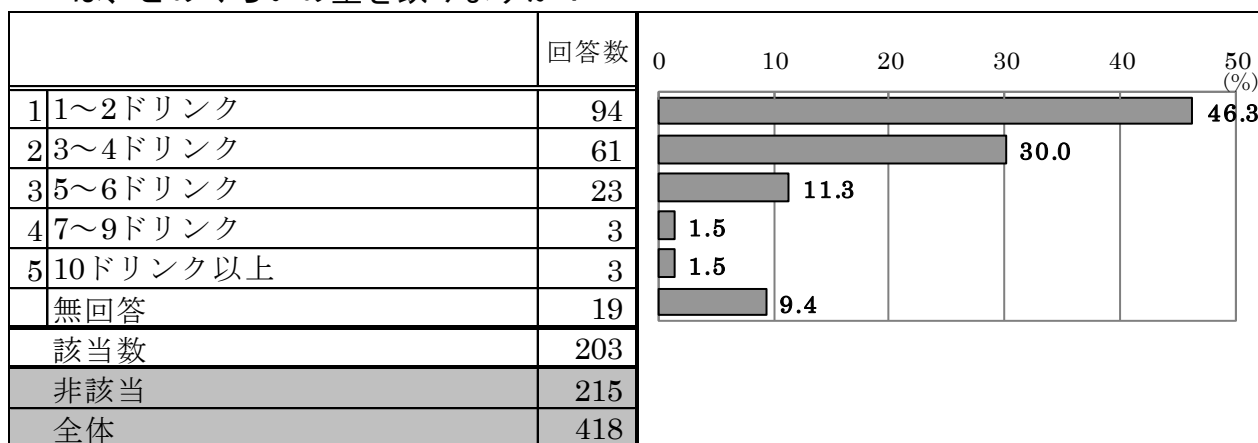


飲酒は、「飲まない」が34.7%と最も多くなっている。「ほぼ毎日飲む」が30.1%、「時々飲む」が18.4%であり、合わせて“飲酒している”人は48.5%となっている。

男女別にみると、『男性』は「ほぼ毎日飲む」が37.8%、「時々飲む」が19.1%であり、『女性』は「飲まない」が41.9%となっている。

なお、「時々飲む」人の1週間の飲酒日数は、1日が23人、2日と3日が15人などとなっている。

問2-1 飲酒量（問2で「時々飲む」「ほぼ毎日飲む」と回答の方のみ） 飲む時には、どのくらいの量を飲みますか？



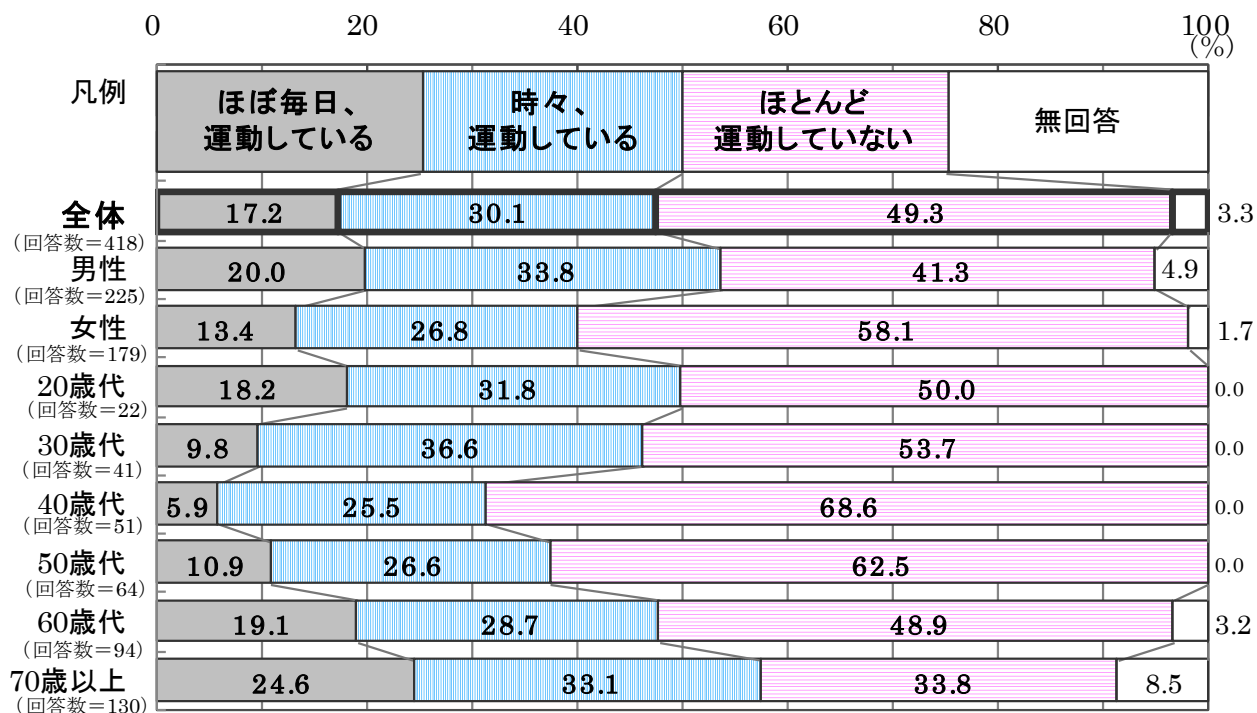
※1ドリンク量の目安

種類 (度数)	ビール・発泡酒 (5%)	チューハイ (7%)	焼酎 (25%)	日本酒 (15%)	ウイスキー・ジン (40%)	ワイン (12%)
量	250ml 中ビン半分・ ロング缶半分	180ml コップ1杯・ 350ml缶半分	50ml	80ml 0.5合	30ml シングル1杯	100ml ワイングラス 1杯弱

飲酒量は、「1～2ドリンク」が46.3%と最も多く、次いで「3～4ドリンク」が30.0%となっている。

問3 定期的な運動 あなたは、定期的に運動していますか？

		回答数	0	10	20	30	40	50	(%)	
1	ほぼ毎日、運動している	72								17.2
2	時々、運動している	126								30.1
3	ほとんど運動していない	206								49.3
	無回答	14								3.3
全体		418								



定期的な運動は、「ほとんど運動していない」が49.3%と半数近くとなっている。

「ほぼ毎日、運動している」が17.2%、「時々、運動している」が30.1%であり、合わせて“運動している”人は47.3%となっている。

男女別にみると、“運動している”のは『男性』が53.8%であり、『女性』は40.2%となっている。

なお、「時々、運動している」人の1週間の運動日数は、3日が33人、2日が25人、1日が18人などとなっている。

問3-1 運動量（問3で「毎日、運動している」「時々、運動している」と回答の方のみ） 1週間で、どの程度の運動をしますか？

		回答数	0 10 20 30 40 50 (%)				
1	1～3エクササイズ	96	48.5				
2	4～8エクササイズ	25	12.6				
3	9～13エクササイズ	15	7.6				
4	14～18エクササイズ	5	2.5				
5	19～22エクササイズ	6	3.0				
6	23エクササイズ以上	6	3.0				
	無回答	45	22.7				
該当数		198					
非該当		220					
全体		418					

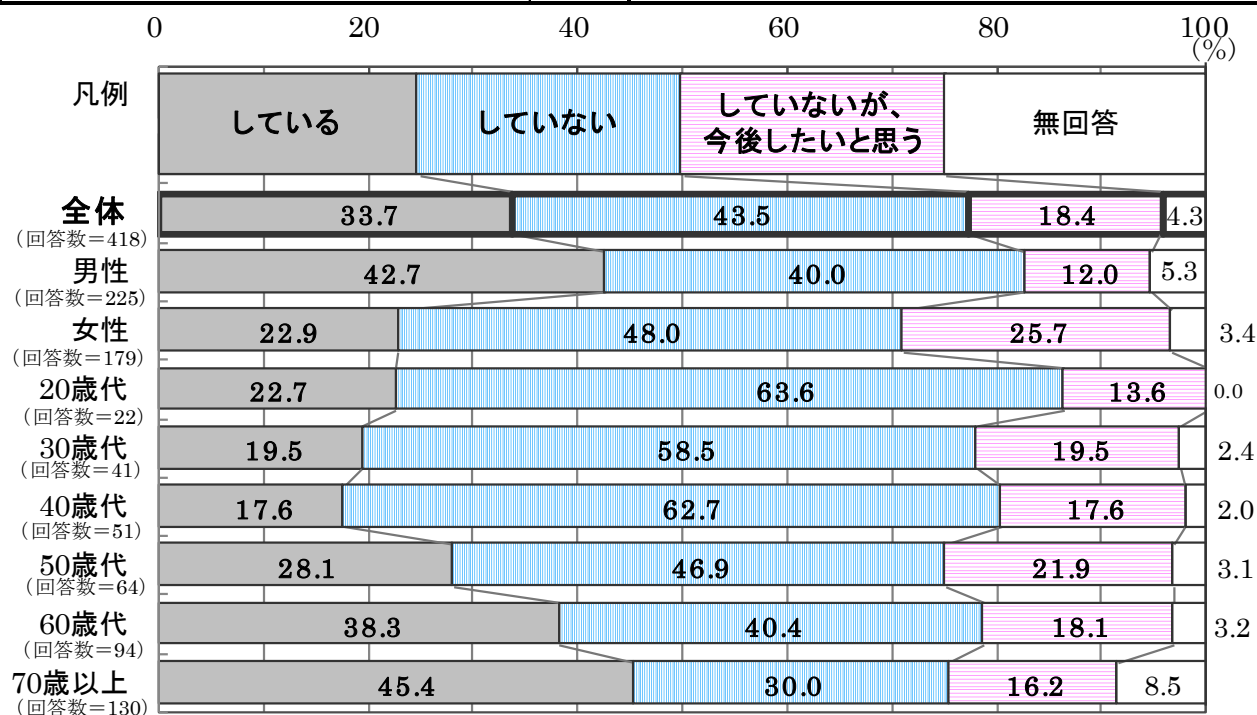
※1エクササイズの目安

種類	普通の歩行・バレーボール・筋力トレーニング(軽・中度)	ラジオ体操・速歩・自転車・ゴルフ・卓球・バドミントン・アクアビクス・太極拳	階段昇降・水泳(ゆっくり)・軽いジョギング・筋力トレーニング(高強度)・エアロビクス・サッカー・バスケットボール・テニス・スキー・スケート	ランニング・水泳・登山・柔道・空手
時間	20分	15分	10分	7～8分

「毎日、運動している」「時々、運動している」人の運動量は、「1～3 エクササイズ」が48.5%と最も多く、次いで「4～8 エクササイズ」が12.6%となっている。

問4 ウォーキングの実施状況 あなたは、ウォーキング（運動としての歩行）を実施していますか？

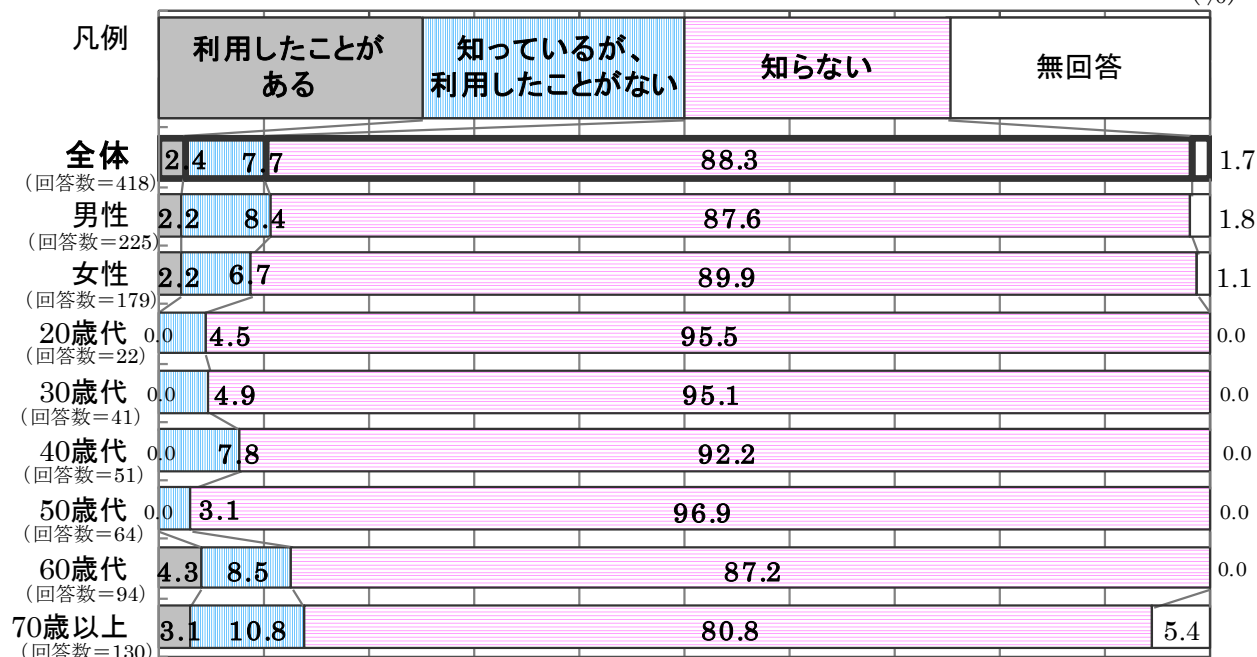
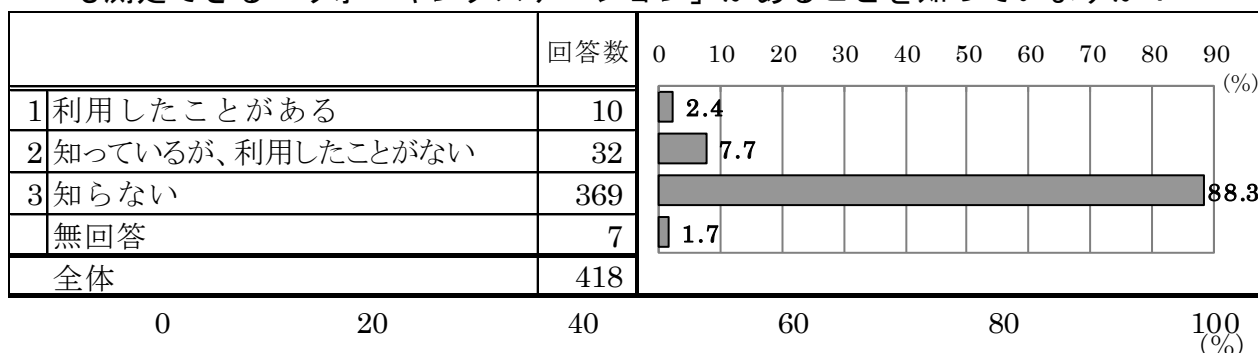
	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)	
1 している	141	33.7						
2 していない	182	43.5						
3 していないが、今後したいと思う	77	18.4						
無回答	18	4.3						
全体	418							



ウォーキングは、「している」が 33.7%となっている。「していない」が 43.5%、「していないが、今後したいと思う」が 18.4%であり、合わせて“ウォーキングをしていない”人は 61.9%となっている。

男女別にみると、「している」は、『男性』が 42.7%、『女性』が 22.9%となっている。

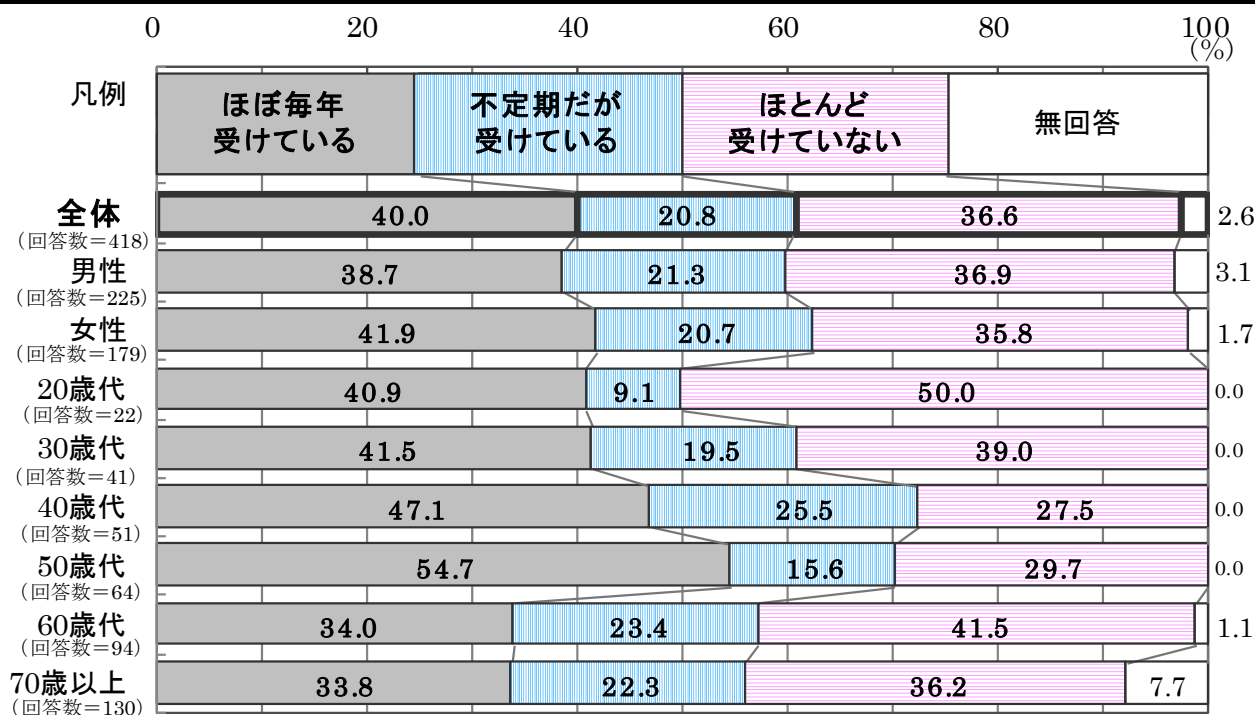
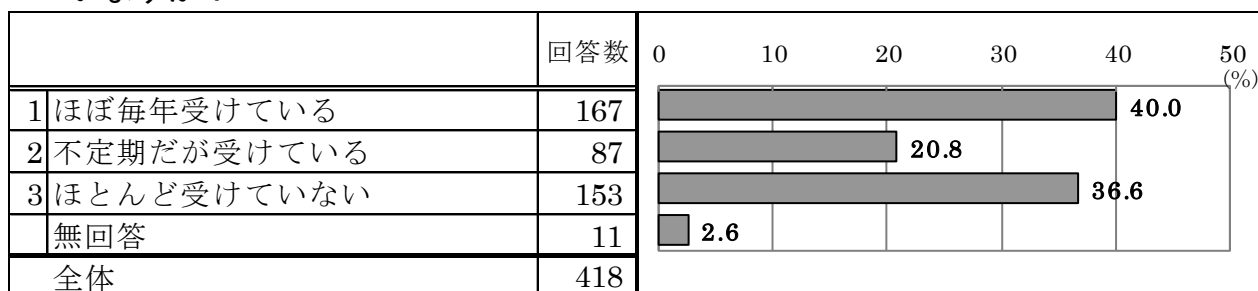
問5 ウォーキングステーションの認知度 あなたは、区役所2階に血圧や活力年齢も測定できる「ウォーキングステーション」があることを知っていますか？



ウォーキングステーションは、「知らない」が88.3%となっている。「利用したことがある」が2.4%、「知っているが、利用したことがない」が7.7%であり、合わせて“ウォーキングステーションを知っている”人は10.1%となっている。

男女別にみると、“ウォーキングステーションを知っている”のは、『男性』が10.6%、『女性』が8.9%となっている。

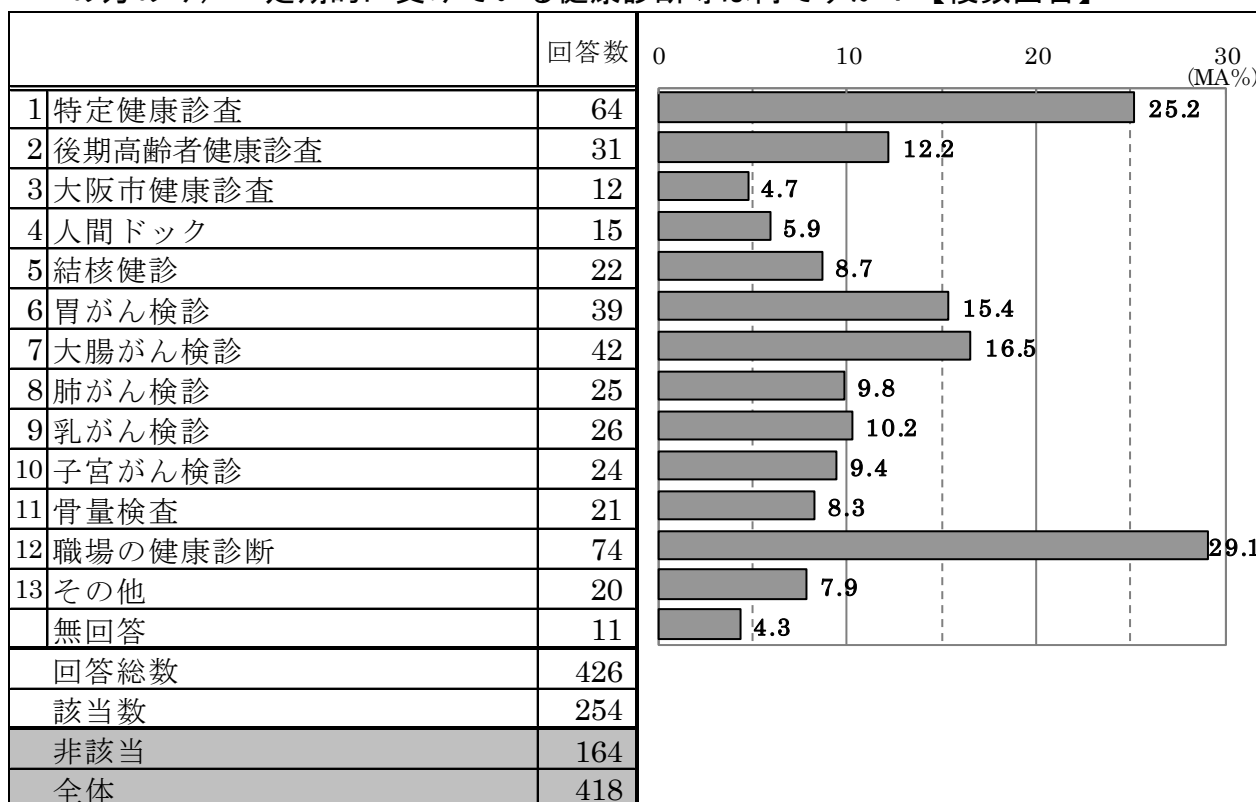
問6 健康診断等の受診状況 あなたは、定期的に健康診断やがん検診を受けていますか？



健康診断は、「ほぼ毎年受けている」が 40.0%と最も多く、次いで「ほとんど受けていない」が 36.6%、「不定期だが受けている」が 20.8%となっている。

男女別にみると、『男性』は「ほぼ毎年受けている」が 38.7%、「ほとんど受けていない」が 36.9%、「不定期だが受けている」が 21.7%となっている。また、『女性』は、「ほぼ毎年受けている」が 41.9%、「ほとんど受けていない」が 35.8%、「不定期だが受けている」が 20.7%となっている。

問 6-1 健康診断等の内容（問 6 で「毎年受けている」「時々、受けている」と回答の方のみ） 定期的に受けている健康診断等は何ですか？【複数回答】

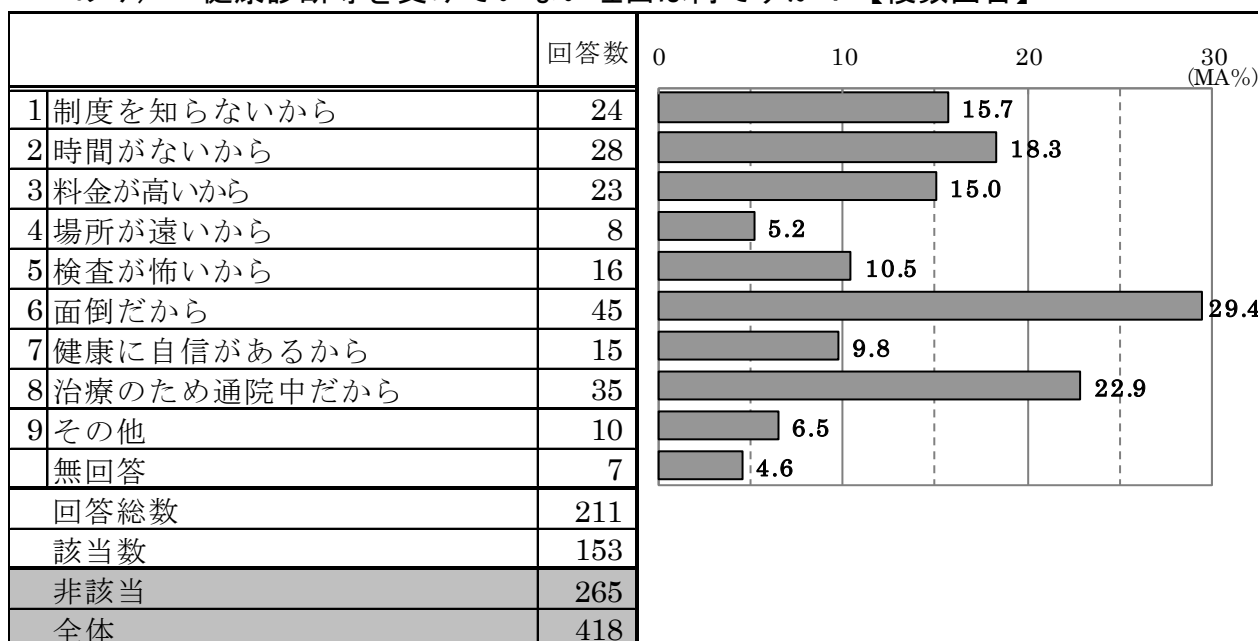


※『ほぼ毎年受けている』人の「その他」の主な内容：血液検査（5）、学校での健診（2）、心電図（2）など

※『時々、受けている』人の「その他」の主な内容：血液検査（3）、経過観察（2） など

受けている健康診断等（複数回答）は、「職場の健康診断」が 29.1%と最も多く、次いで「特定健康診査」が 25.2%、「大腸がん検診」が 16.5%となっている。

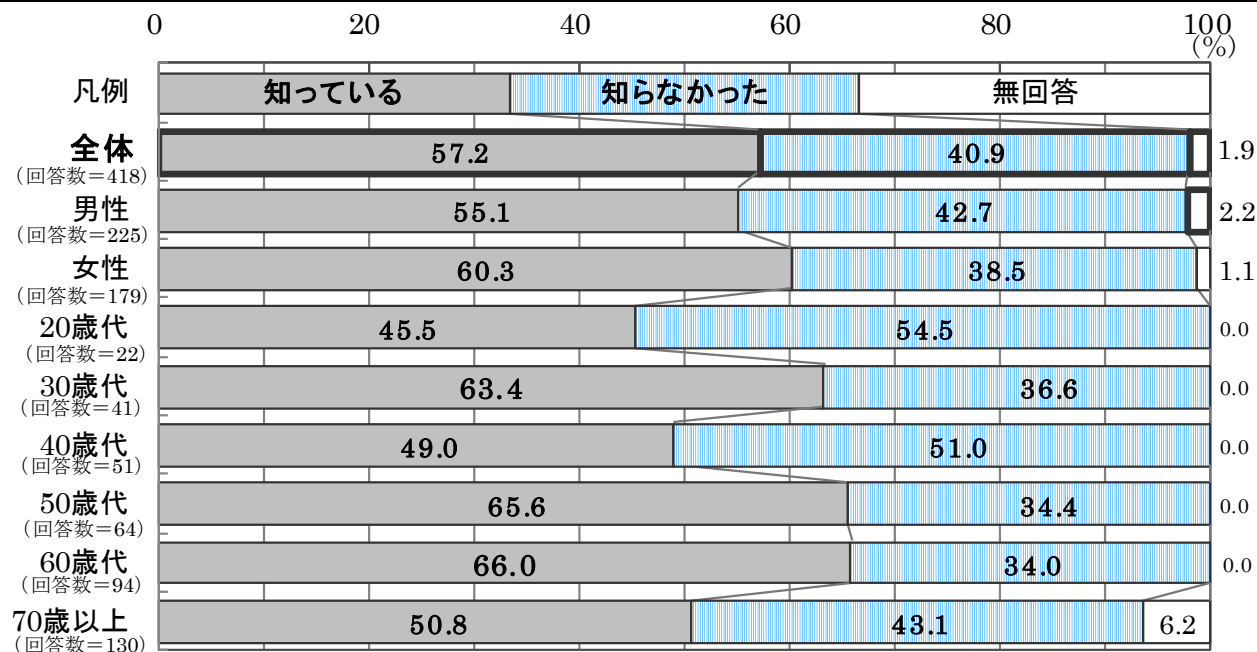
問 6-2 健康診断等を受けていない理由（問 6 で「受けたことがない」と回答の方のみ） 健康診断等を受けていない理由は何ですか？【複数回答】



※「その他」の主な内容：持病の検査を受けている（2）、年齢的に必要がない、きっかけがない、高齢だから など

健康診断等を受けていない理由（複数回答）は、「面倒だから」が 29.4%と最も多く、次いで「治療のため通院中だから」が 22.9%、「時間がないから」が 18.3%となっている。

問 7 結核罹患率の認知度 西成区は大阪市内の中でも結核罹患率（人口 10 万に対し 1 年間に結核を発病した人の数）が最も多いということを知っていますか？

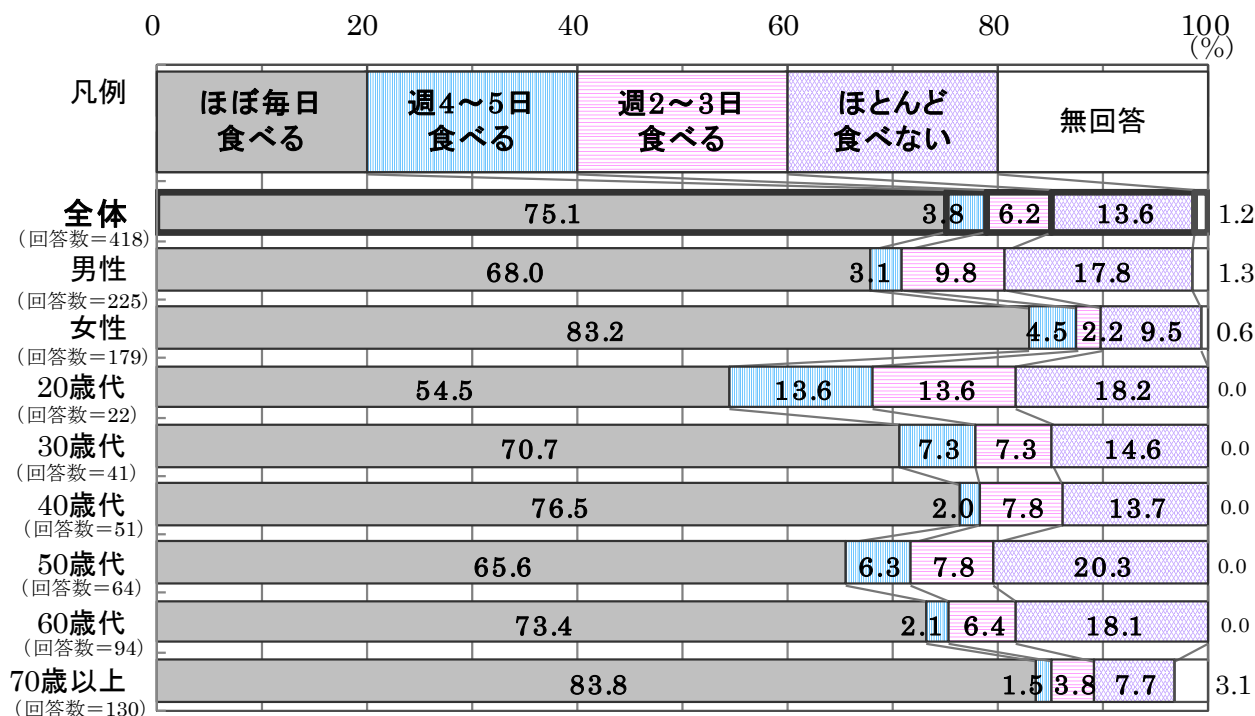


結核罹患率が市内で最も多いということについては、「知っている」が 57.2%、「知らなかった」が 40.9%となっている。

男女別にみると、「知っている」は『男性』が 55.1%、『女性』が 60.3%であり、「知らなかった」は、『男性』が 42.7%、『女性』が 38.5%となっている。

問8 朝食の習慣 あなたは、普段、朝食を食べていますか？

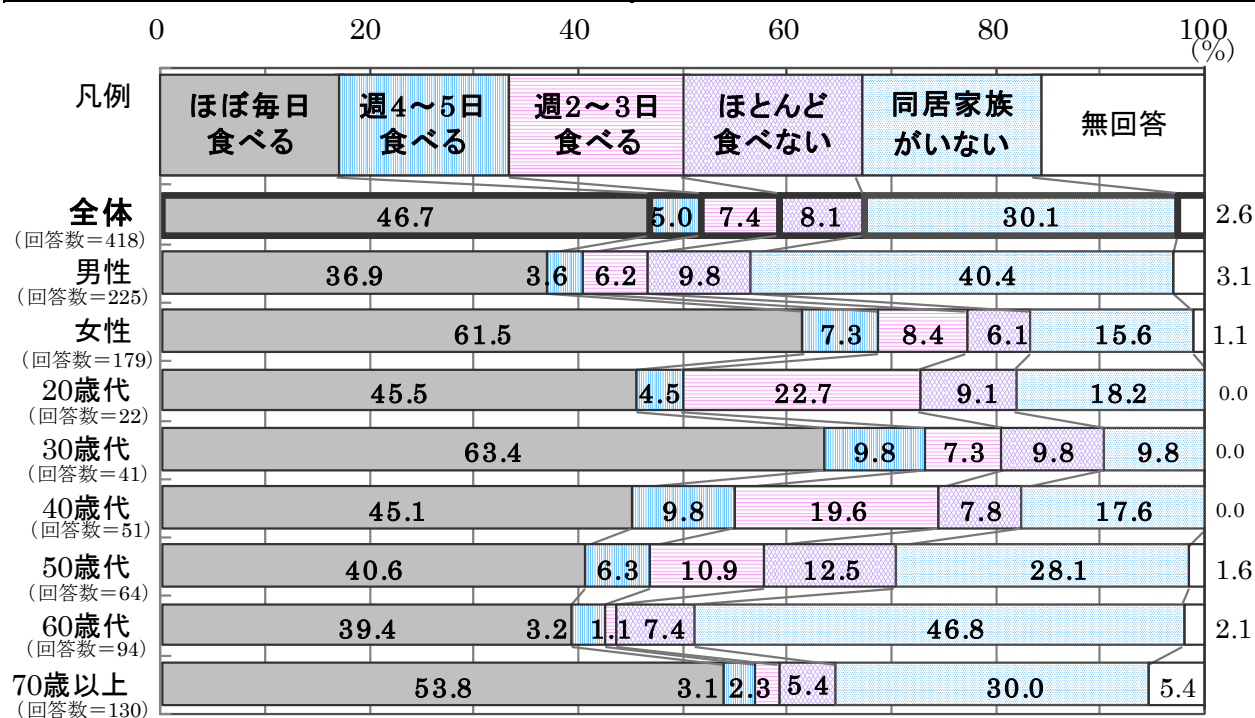
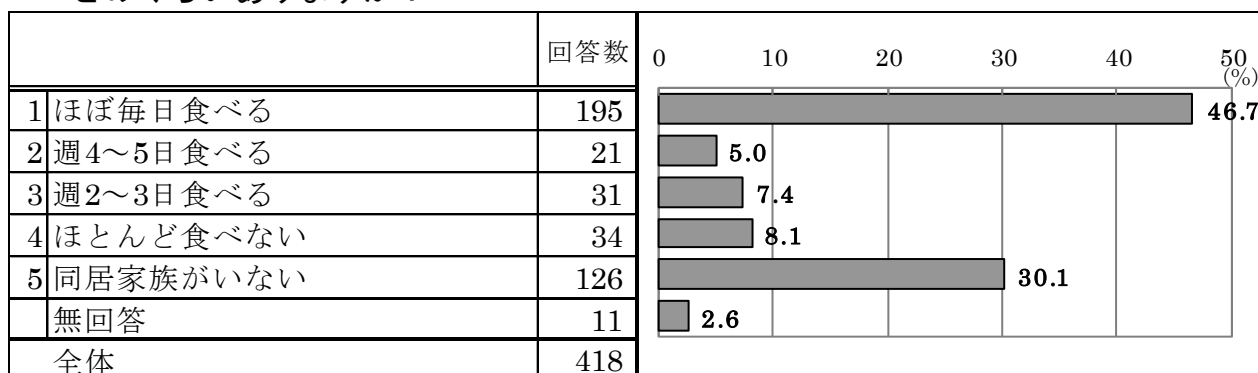
	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	80 (%)
1 ほぼ毎日食べる	314	75.1									
2 週4～5日食べる	16	3.8									
3 週2～3日食べる	26	6.2									
4 ほとんど食べない	57	13.6									
無回答	5	1.2									
全体	418										



朝食は、「ほぼ毎日食べる」が75.1%と最も多くなっており、「ほとんど食べない」は13.6%となっている。

男女別にみると、「ほぼ毎日食べる」は『男性』が68.0%、『女性』が83.2%であり、「ほとんど食べない」は『男性』が17.8%、『女性』が9.5%となっている。

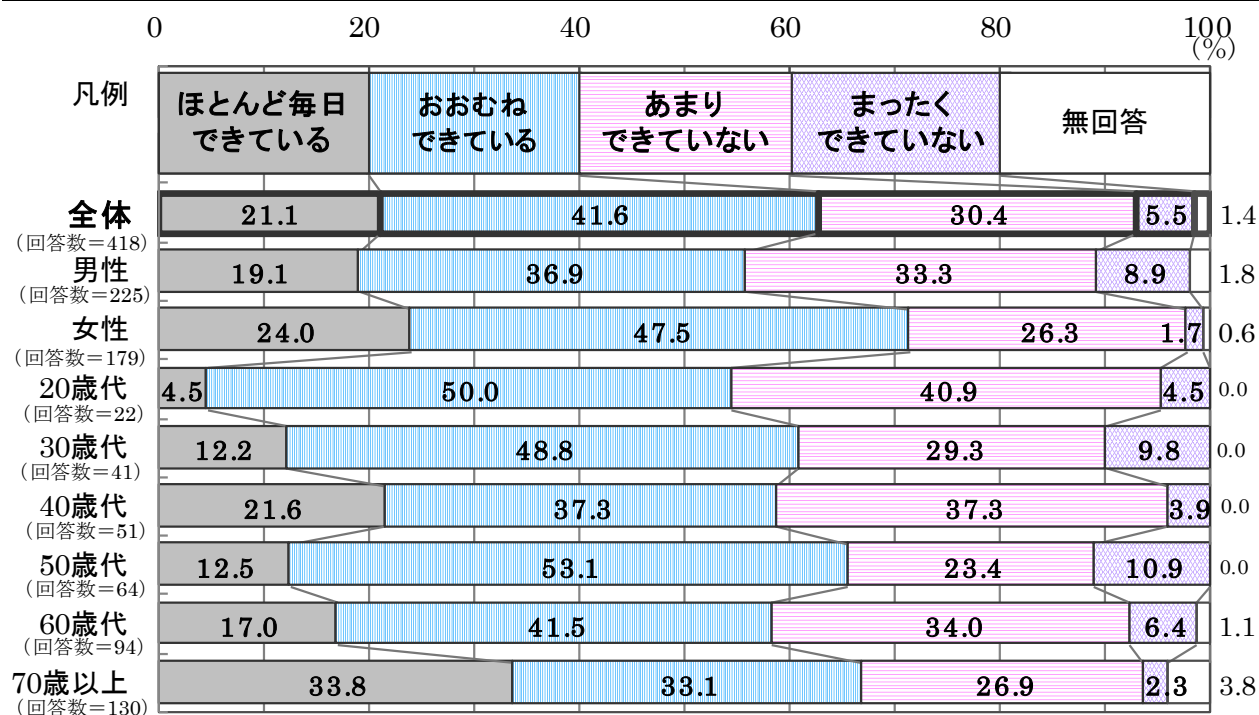
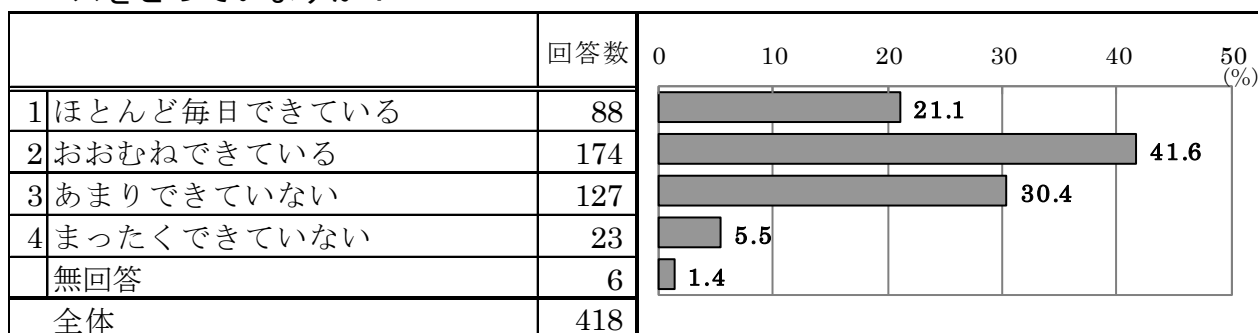
問9 家族との食事の頻度 あなたは、食事を家族や同居の方と一緒に食べることはどのくらいありますか？



朝食または夕食を家族と一緒に食べることについては、「ほぼ毎日食べる」が 46.7%となっており、次いで「同居家族がない」が 30.1%となっている。

男女別にみると、「ほとんど毎日食べる」は『男性』が 36.9%、『女性』が 61.5%であり、「同居家族がない」は『男性』が 40.4%、『女性』が 15.6%となっている。

問 10 食事のバランス摂取度 あなたは、主食・主菜・副菜を基本に食事のバランスをとっていますか？

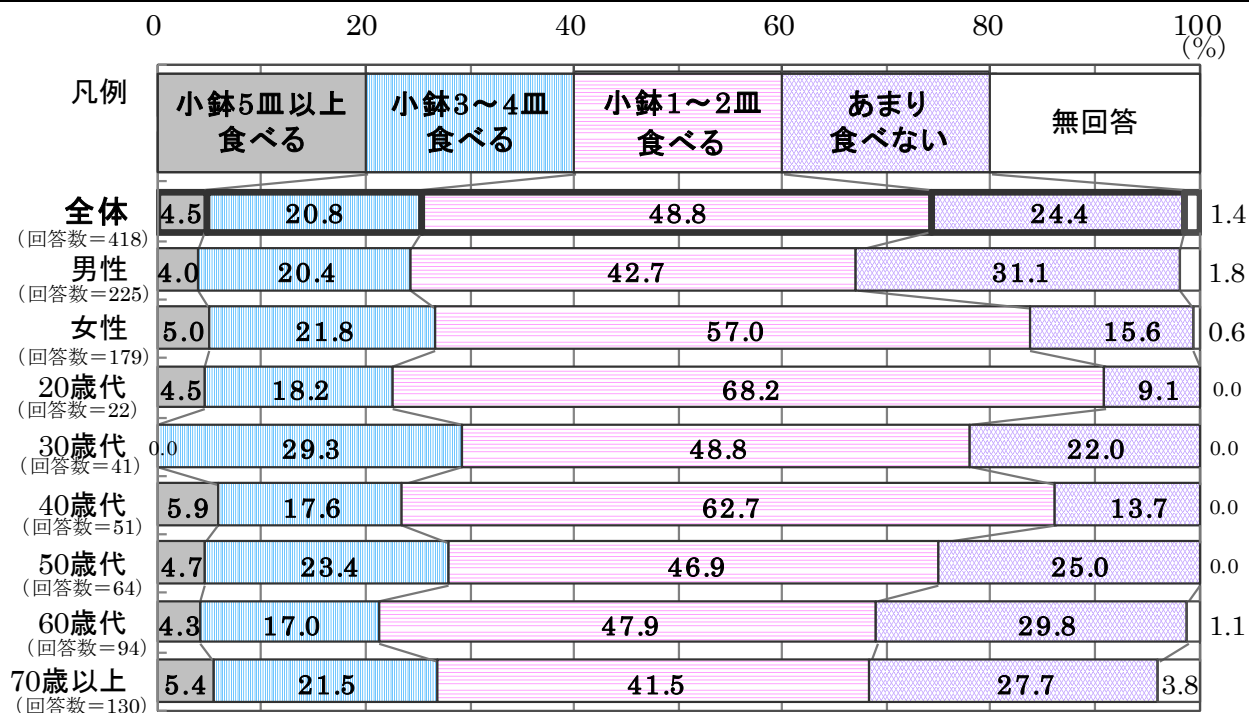
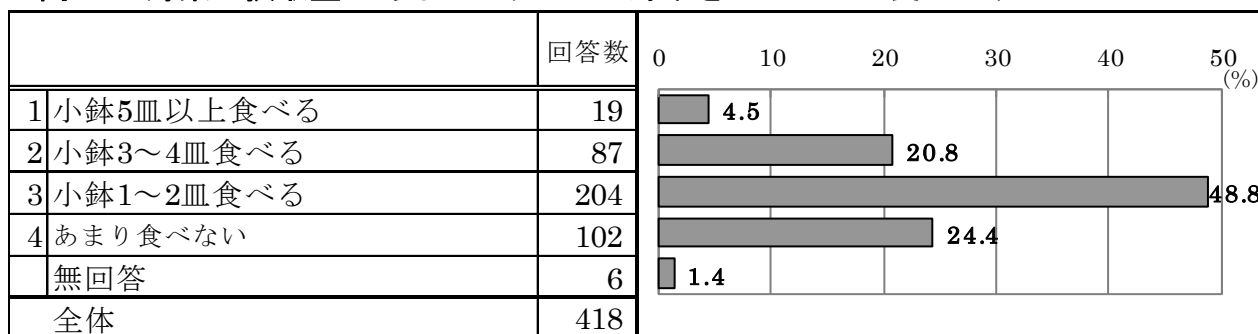


主食・主菜・副菜を基本に食事のバランスをとっていることは、「おおむねできている」が41.6%と最も多く、「ほとんど毎日できている」が21.1%であり、合わせて“主食・主菜・副菜を基本に食事のバランスをとることができる”人は62.7%となっている。

また、「あまりできていない」は30.4%、「まったくできていない」が5.5%であり、“主食・主菜・副菜を基本に食事のバランスをとることができていない”人は35.9%となっている。

男女別にみると、“主食・主菜・副菜を基本に食事のバランスをとることができる”のは『男性』が56.0%、『女性』が71.5%であり、“主食・主菜・副菜を基本に食事のバランスをとることができていない”のは『男性』が42.2%、『女性』が28.0%となっている。

問 11 野菜の摂取量 あなたは、1日に野菜をどれくらい食べますか？



野菜の1日の摂取量は、「小鉢1～2皿食べる」が48.8%と最も多く、「あまり食べない」が24.4%、「小鉢3～4皿食べる」が20.8%となっている。

男女別にみると、「小鉢1～2皿食べる」は『男性』が42.7%、『女性』が57.0%であり、「あまり食べない」は『男性』が31.1%、『女性』が15.6%となっている。

3. 「在宅療養」に関して

問 12 医療と介護が必要な場合の希望する生活の場 もしもあなたが、がんや慢性の病気などで医療と介護が同時に必要になった場合、どこで暮らしたいですか？
【複数回答】

	回答数	0	10	20	30	40	50 (MA%)
1 自宅（親族や知人の家も含む）	183						
2 病院	131						
3 老人ホームなどの施設	86						
4 その他	19						
無回答	10						
回答総数	429						
全体	418						

※「その他」の主な内容：そのときにならないとわからない (3)、ホスピス (2)、早く死にたい など

医療と介護が同時に必要となった場合の生活の場（複数回答）は、「自宅」が 43.8%と最も多く、次いで「病院」が 31.3%、「老人ホームなどの施設」が 20.6%となっている。

【男女・年代別 希望する生活の場】

	第1位	第2位	第3位	第4位	無回答
全体 【回答数=418】	自宅 43.8%	病院 31.3%	老人ホームなどの施設 20.6%	その他 4.5%	無回答 3.1%
男性 【回答数=225】	自宅 41.3%	病院 35.1%	老人ホームなどの施設 18.2%	その他 4.9%	無回答 3.1%
女性 【回答数=179】	自宅 47.5%	病院 27.3%	老人ホームなどの施設 22.3%	その他 3.9%	無回答 1.1%
20歳代 【回答数=22】	自宅 63.6%	老人ホームなどの施設 22.7%	病院 18.2%	その他 0.0%	無回答 0.0%
30歳代 【回答数=41】	自宅 56.1%	病院 29.3%	老人ホームなどの施設 12.2%	その他 2.4%	無回答 0.0%
40歳代 【回答数=51】	自宅 54.9%	病院 27.5%	老人ホームなどの施設 15.7%	その他 3.9%	無回答 2.0%
50歳代 【回答数=64】	病院 40.6%	自宅 34.4%	老人ホームなどの施設 20.3%	その他 7.8%	無回答 0.0%
60歳代 【回答数=94】	病院 35.1%	自宅 34.0%	老人ホームなどの施設 24.5%	その他 6.4%	無回答 2.1%
70歳以上 【回答数=130】	自宅 44.6%	病院 30.0%	老人ホームなどの施設 20.0%	その他 3.1%	無回答 5.4%

男女別にみると、男女とも「自宅」が最も多く、次いで「病院」「老人ホームなどの施設」「その他」となっている。「自宅」は『女性』が『男性』よりも 6.2 ポイント多くっており、「病院」は『男性』が『女性』よりも 7.8 ポイント多くとなっている。

問 12-1 希望する生活の場の選択理由 問 12 の理由は、次のうちどれですか？【複数回答】

	回答数	0	10	20	30	40	50 (MA%)	
1 落ち着くから	192							45.9
2 自由に過ごしたいから	140							33.5
3 経済的な理由から	103							24.6
4 入院・入所先がないから	14							3.3
5 身近に介護してくれる人がいないから	89							21.3
6 緊急時の対応が期待できるから	107							25.6
7 家族等に負担がかかるから	106							25.4
8 段差など住環境が整っていないから	20							4.8
9 その他	9							2.2
無回答	8							1.9
回答総数	788							
全体	418							

※「その他」の主な内容：『自宅』……家族といたいから、他人よりも家族の方が信用できるから
『早く死にたい』……人の迷惑になるから など

医療と介護が同時に必要となった場合の生活の場の選んだ理由（複数回答）は、「落ち着くから」が 45.9%と最も多く、次いで「自由に過ごしたいから」が 33.5%、「緊急時の対応が期待できるから」が 25.6%となっている。

【男女・年代別 希望する生活の場の選択理由（上位5位）】

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=418】	落ち着くから 45.9%	自由に過ごしたいから 33.5%	緊急時の対応が期待できるから 25.6%	家族等に負担がかかるから 25.4%	経済的な理由から 24.6%
男性 【回答数=225】	落ち着くから 47.6%	自由に過ごしたいから 33.3%	緊急時の対応が期待できるから 28.0%	経済的な理由から 26.7%	身近に介護してくれる人がいないから 21.8%
女性 【回答数=179】	落ち着くから 44.1%	家族等に負担がかかるから 35.8%	自由に過ごしたいから 33.0%	緊急時の対応が期待できるから 21.8%	経済的な理由から 21.2%
20歳代 【回答数=22】	落ち着くから 59.1%	自由に過ごしたいから 45.5%	家族等に負担がかかるから 27.3%	緊急時の対応が期待できるから 18.2%	経済的な理由から 13.6%
30歳代 【回答数=41】	落ち着くから 58.5%	自由に過ごしたいから 36.6%	家族等に負担がかかるから 29.3%	緊急時の対応が期待できるから 17.1%	経済的な理由から 12.2%
40歳代 【回答数=51】	落ち着くから 52.9%	家族等に負担がかかるから 45.1%	家族等に負担がかかるから 35.3%	経済的な理由から／緊急時の対応が期待できるから 23.5%	
50歳代 【回答数=64】	落ち着くから／緊急時の対応が期待できるから／家族等に負担がかかるから 28.1%			経済的な理由から 26.6%	自由に過ごしたいから 25.0%
60歳代 【回答数=94】	落ち着くから 40.4%	自由に過ごしたいから／家族等に負担がかかるから 27.7%		経済的な理由から／身近に介護してくれる人がいないから／緊急時の対応が期待できるから 26.6%	
70歳以上 【回答数=130】	落ち着くから 49.2%	自由に過ごしたいから 33.1%	経済的な理由から 27.7%	緊急時の対応が期待できるから 26.9%	身近に介護してくれる人がいないから 26.2%

男女別にみると、男女とも第1位は、「落ち着くから」であり、次いで『男性』は、「自由に過ごしたいから」「緊急時の対応が期待できるから」「経済的な理由から」「身近に介護してくれる人がいないから」となっている。『女性』は、第2位が「家族等に負担がかかるから」であり、次いで「自由に過ごしたいから」「緊急時の対応が期待できるから」「経済的な理由から」となっている。

問 13 在宅療養に関する不安 もしもあなたが医療と介護が必要な状態（入院の必要はないが、通院するのは困難な状況）になった場合、在宅療養にどんな不安を感じますか？【複数回答】

	回答数	0	10	20	30	40	50 (MA%)
1 在宅療養がイメージできない	96						
2 在宅療養を支えるサービスの利用方法がわからない	89						
3 往診医を見つけることが難しい	53						
4 経済的不安	175						
5 自分自身の身体的負担が大きい	74						
6 介護者(家族等)の身体的負担が大きい	182						
7 自分自身の精神的負担が大きい	92						
8 介護者(家族等)の精神的負担が大きい	165						
9 その他	16						
無回答	38						
回答総数	980						
全体	418						

※「その他」の主な内容：今はわからない (3)、自殺を考える (2)、24時間の介護がないので不安、通院している、子どもに対する不安 など

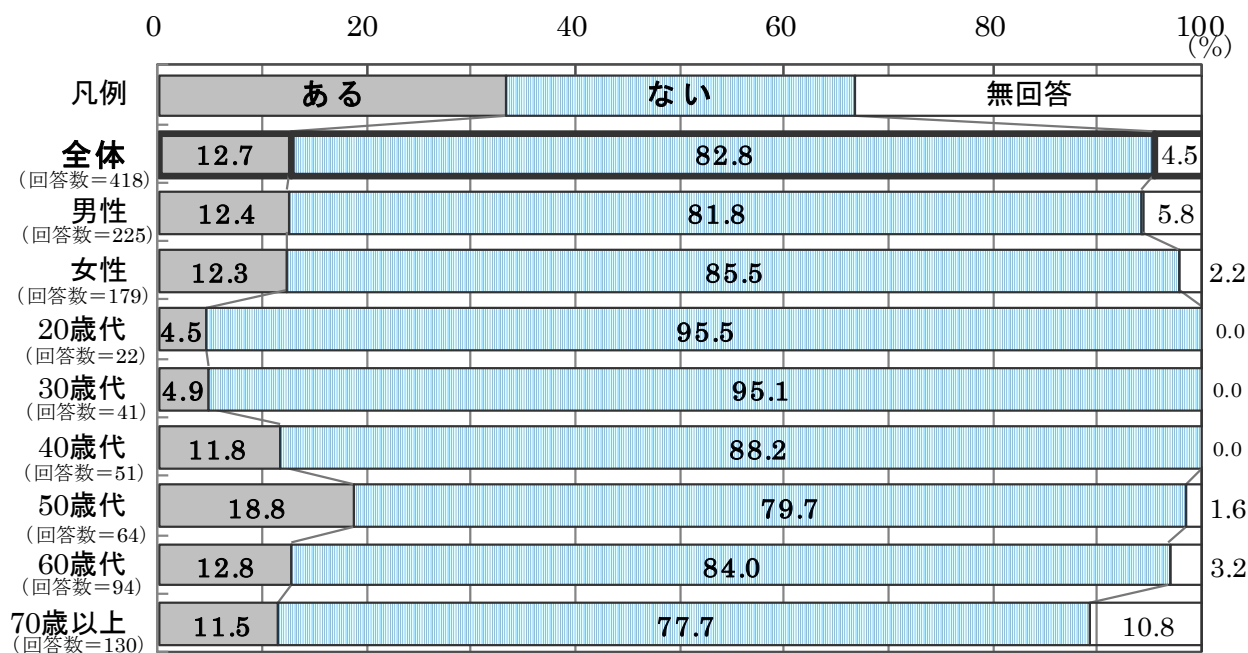
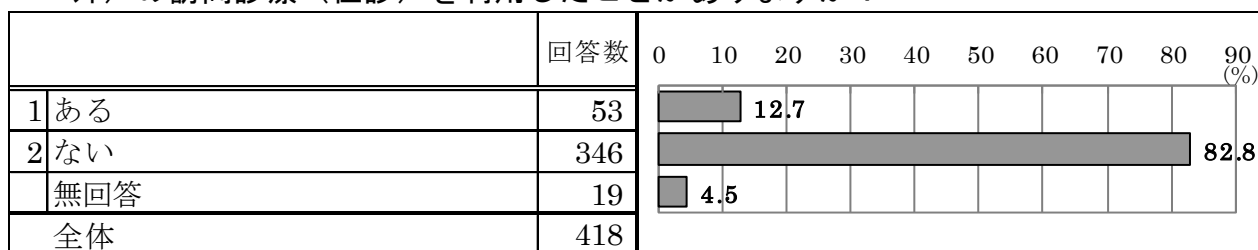
在宅療養に関する不安（複数回答）は、「介護者（家族等）の身体的負担が大きい」が 43.5% と最も多く、次いで「経済的不安」が 41.9%、「介護者（家族等）精神的負担が大きい」が 39.5%となっている。

【男女・年代別 在宅療養に関する不安（上位5位）】

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=418】	介護者の身体的負担が大きい 43.5%	経済的不安 41.9%	介護者の精神的負担が大きい 39.5%	在宅療養がイメージできない 23.0%	自分自身の精神的負担が大きい 22.0%
男性 【回答数=225】	経済的不安 36.4%	介護者の身体的負担が大きい 34.2%	介護者の精神的負担が大きい 27.6%	在宅療養がイメージできない 24.9%	在宅療養を支えるサービスの利用方法がわからない 22.7%
女性 【回答数=179】	介護者の身体的負担が大きい 57.5%	介護者の精神的負担が大きい 56.4%	経済的不安 48.6%	自分自身の精神的負担が大きい 29.1%	自分自身の身体的負担が大きい 22.3%
20歳代 【回答数=22】	介護者の身体的負担が大きい 63.6%	経済的不安／ 介護者の精神的負担が大きい 54.5%		自分自身の精神的負担が大きい 27.3%	自分自身の身体的負担が大きい 22.7%
30歳代 【回答数=41】	介護者の精神的負担が大きい 70.7%	介護者の身体的負担が大きい 68.3%	経済的不安 43.9%	在宅療養がイメージできない 31.7%	自分自身の精神的負担が大きい 17.1%
40歳代 【回答数=51】	経済的不安 56.9%	介護者の身体的負担が大きい／ 介護者の精神的負担が大きい 54.9%		在宅療養を支えるサービスの利用方法がわからない／ 自分自身の精神的負担が大きい 21.6%	
50歳代 【回答数=64】	介護者の精神的負担が大きい 46.9%	介護者の身体的負担が大きい 45.3%	経済的不安 42.2%	在宅療養がイメージできない ／自分自身の精神的負担が大きい 34.4%	
60歳代 【回答数=94】	経済的不安 42.6%	介護者の身体的負担が大きい 37.2%	介護者の精神的負担が大きい 28.7%	在宅療養がイメージできない 26.6%	在宅療養を支えるサービスの利用方法がわからない 24.5%
70歳以上 【回答数=130】	介護者の身体的負担が大きい 34.6%	経済的不安 33.1%	介護者の精神的負担が大きい 28.5%	在宅療養を支えるサービスの利用方法がわからない 17.7%	在宅療養がイメージできない 16.2%

男女別にみると、『男性』は、「経済的不安」が第1位であり、次いで「介護者の身体的負担が大きい」「介護者の精神的負担が大きい」となっている。『女性』は、第1位が「介護者の身体的負担が大きい」であり、次いで「介護者の精神的負担が大きい」「経済的不安」となっている。

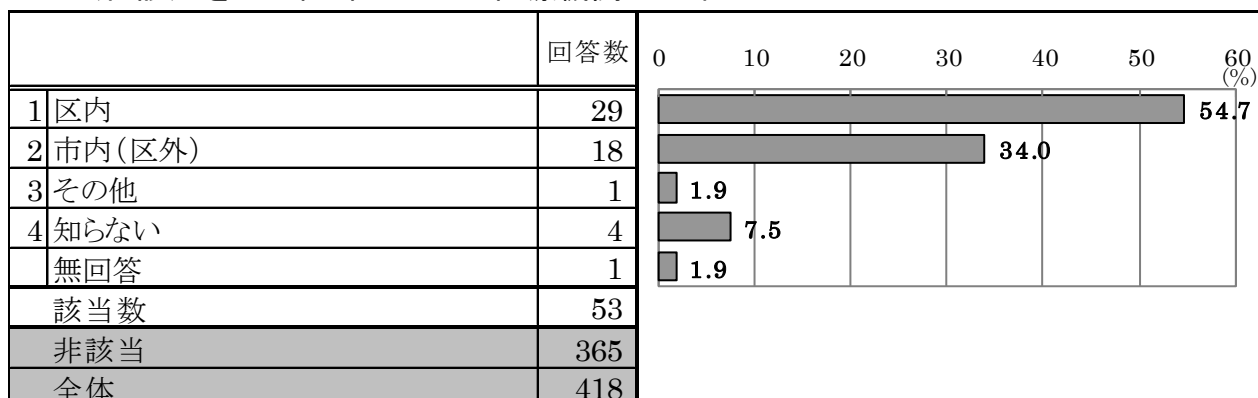
問 14 訪問診療（往診）の利用状況 あなたもしくは家族の方が、内科等（歯科以外）の訪問診療（往診）を利用したことがありますか？



内科等の訪問診療（往診）の利用は、「ない」が82.8%、「ある」が12.7%となっている。

男女別にみると、「ある」は、『男性』が12.4%、『女性』が12.3%となっている。

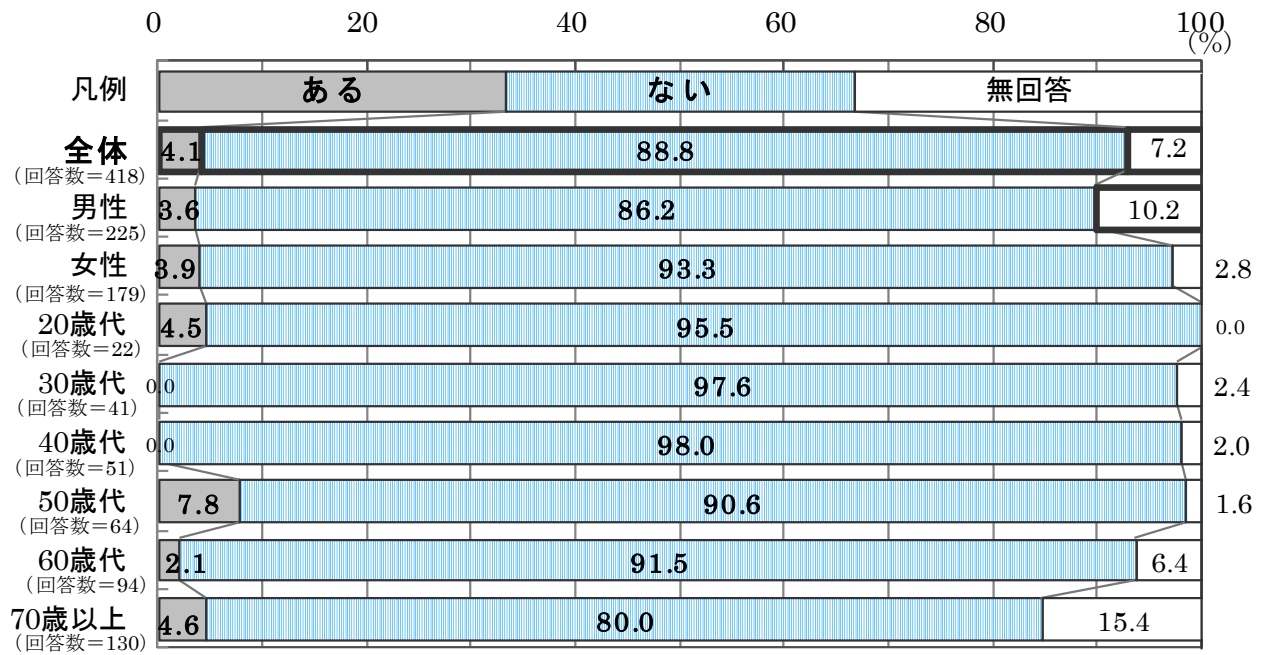
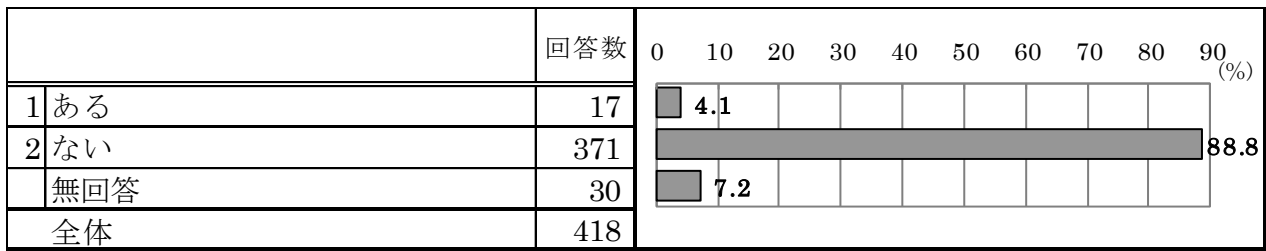
問 14-1 訪問診療の医師の所在地（問 14で「ある」と回答の方のみ）訪問診療（往診）をした医師はどこの医療機関から来ていましたか？



※「その他」の主な内容：（記述なし）

訪問診療（往診）の医師の医療機関の所在地は、「区内」が54.7%、「市内（区外）」が34.0%となっている。

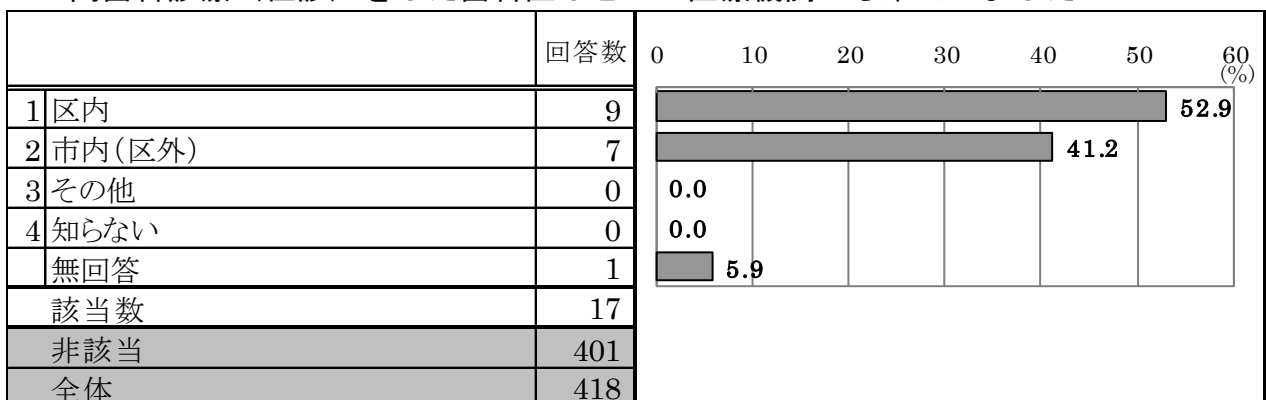
問 15 訪問歯科診療（往診）の利用状況 あなたもしくは家族の方が、訪問歯科診療（往診）を利用したことがありますか？



訪問歯科診療（往診）の利用は、「ない」が88.8%、「ある」が4.1%となっている。

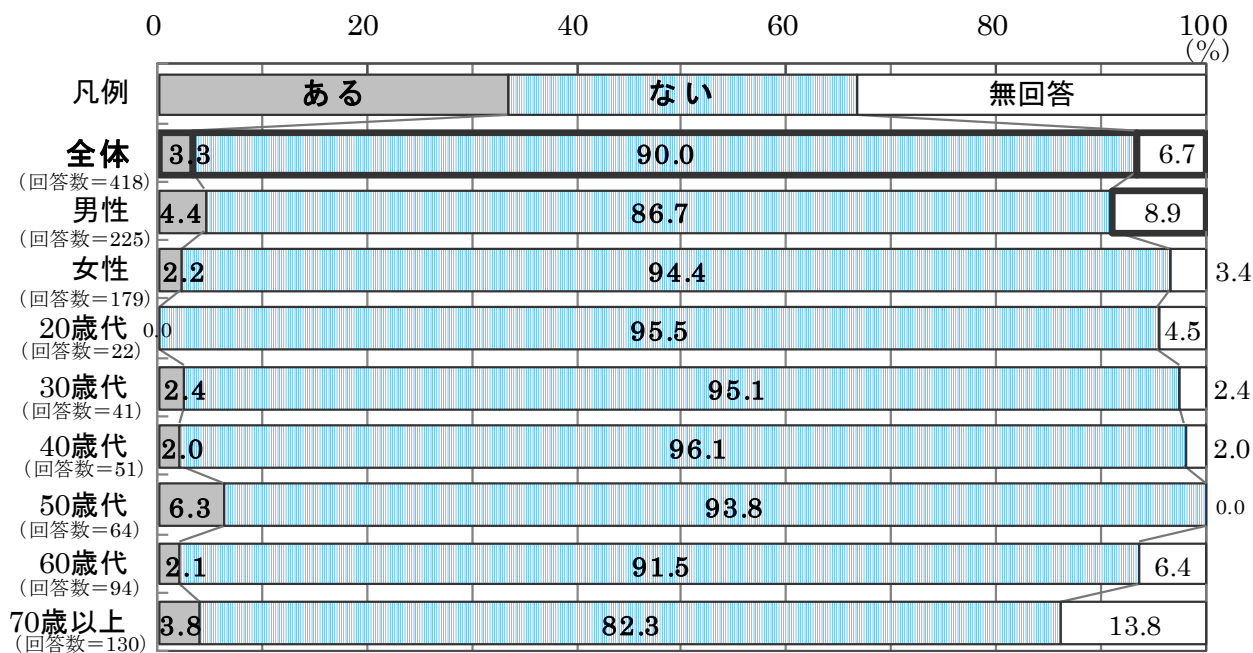
男女別にみると、「ある」は、『男性』が3.6%、『女性』が3.9%となっている。

問 15-1 訪問歯科診療の歯科医の所在地（問 15で「ある」と回答の方のみ）訪問歯科診療（往診）をした歯科医はどこ医療機関から来ていましたか？



訪問歯科診療（往診）の歯科医の医療機関の所在地は、「区内」が52.9%、「市内（区外）」が41.2%となっている。

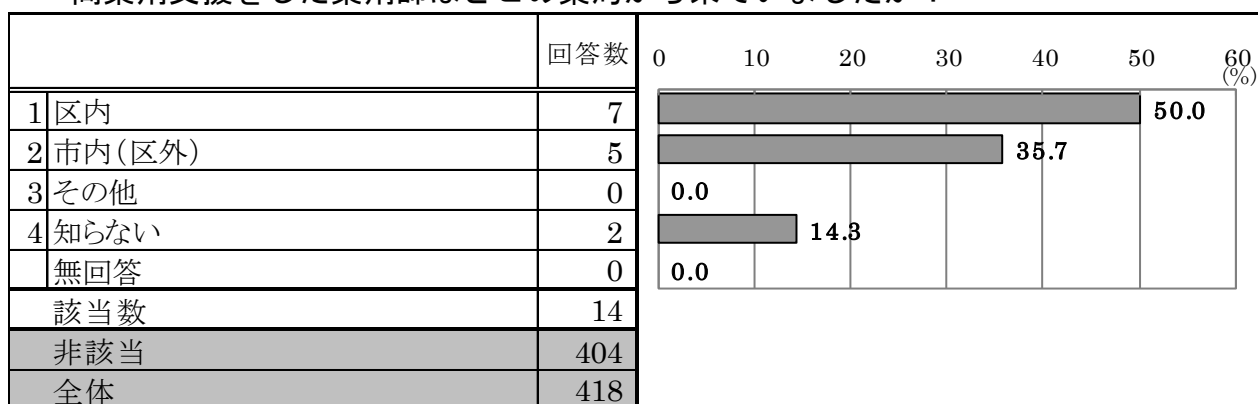
問 16 訪問薬剤支援（薬剤師の訪問）の利用状況 あなたもしくは家族の方が、訪問薬剤支援（薬剤師の訪問）を利用したことがありますか？



訪問薬剤支援（薬剤師の訪問）の利用は、「ない」が90.0%、「ある」が3.3%となっている。

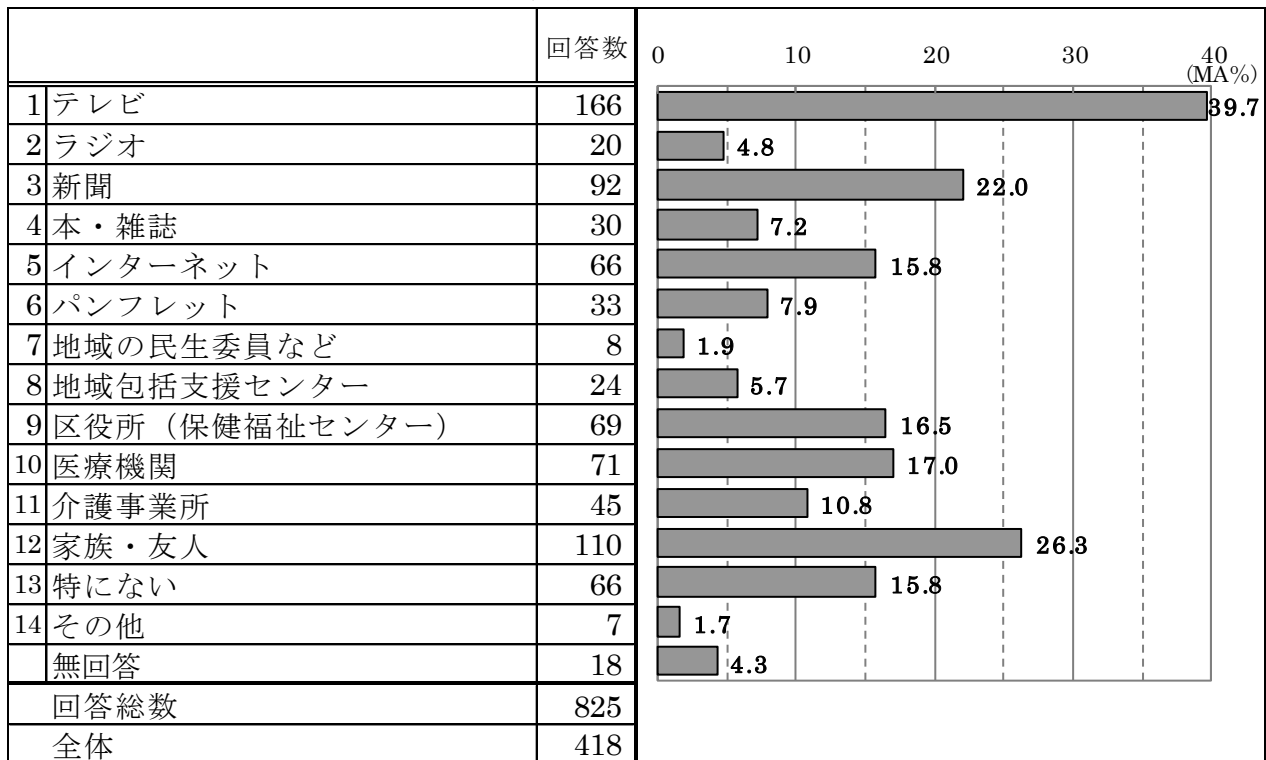
男女別にみると、「ある」は、『男性』が4.4%、『女性』が2.2%となっている。

問 16-1 訪問薬剤支援の薬剤師の所在地（問 16で「ある」と回答の方のみ）訪問薬剤支援をした薬剤師はどこの薬局から来ていましたか？



訪問薬剤支援の薬剤師の薬局の所在地は、「区内」が50.0%、「市内（区外）」が35.7%となっている。

問 17 医療や介護サービスなどの情報の入手先 医療や介護サービスについての情報はどこから得ていますか？【複数回答】



※「その他」の主な内容：地域の新聞（2）、広報紙「にしなり我が町」、学校、職場 など

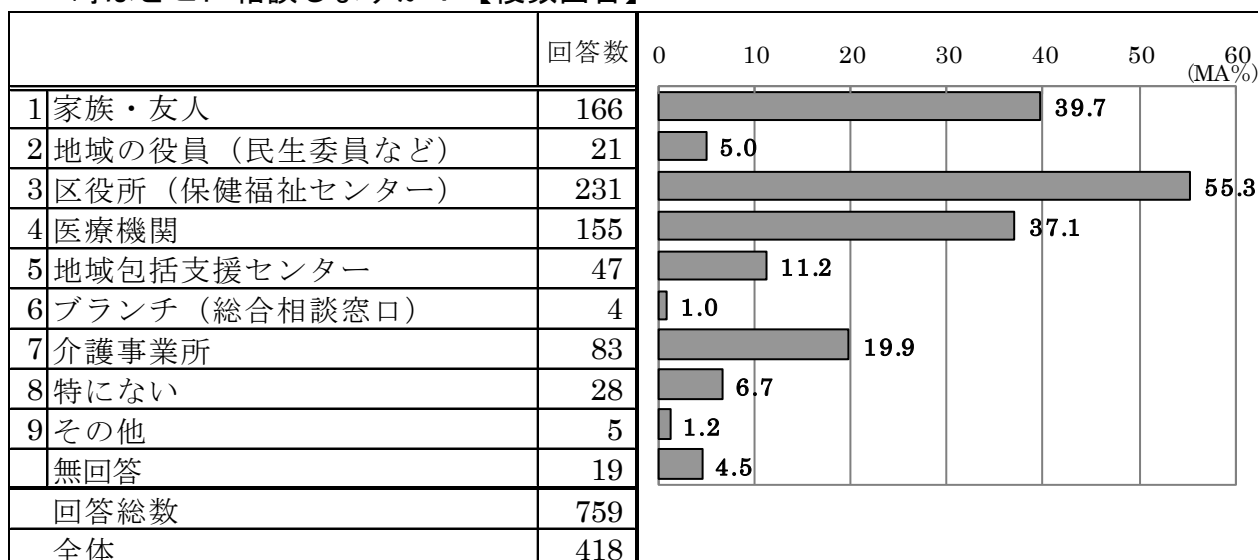
医療や介護サービスの情報の入手先（複数回答）は、「テレビ」が 39.7%と最も多く、次いで「家族・友人」が 26.3%、「新聞」が 22.0%となっている。

【男女・年代別 医療や介護サービスなどの情報入手先（上位5位）】

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体 【回答数=418】	テレビ 39.7%	家族・友人 26.3%	新聞 22.0%	医療機関 17.0%	区役所 16.5%
男性 【回答数=225】	テレビ 35.6%	新聞 20.9%	特にない 20.4%	区役所 19.6%	家族・友人 19.1%
女性 【回答数=179】	テレビ 45.3%	家族・友人 35.8%	医療機関 21.2%	インターネット 18.4%	介護事業所 16.8%
20 歳代 【回答数=22】	テレビ 63.6%	家族・友人 45.5%	インターネット 40.9%	医療機関 18.2%	新聞／特にない 13.6%
30 歳代 【回答数=41】	テレビ 53.7%	インターネット 43.9%	家族・友人 41.5%	医療機関 29.3%	新聞 17.1%
40 歳代 【回答数=51】	テレビ 35.3%	インターネット 29.4%	特にない 27.5%	新聞 25.5%	家族・友人 23.5%
50 歳代 【回答数=64】	テレビ 37.5%	家族・友人 25.0%	医療機関 23.4%	新聞／インターネット／ 特にない 20.3%	
60 歳代 【回答数=94】	テレビ 39.4%	家族・友人 24.5%	区役所／ 家族・友人 20.2%		特にない 17.0%
70 歳以上 【回答数=130】	テレビ 33.1%	家族・友人 25.4%	新聞 21.5%	区役所 20.0%	医療機関 13.8%

男女別にみると、男女とも「テレビ」が最も多く、次いで『男性』は「新聞」「特にない」となっており、『女性』は「家族・友人」「医療機関」となっている。

問 18 医療や介護サービスの相談相手 医療や介護サービスについて相談が必要な時はどこに相談しますか？【複数回答】



※「その他」の主な内容：施設職員（2）、インターネット など

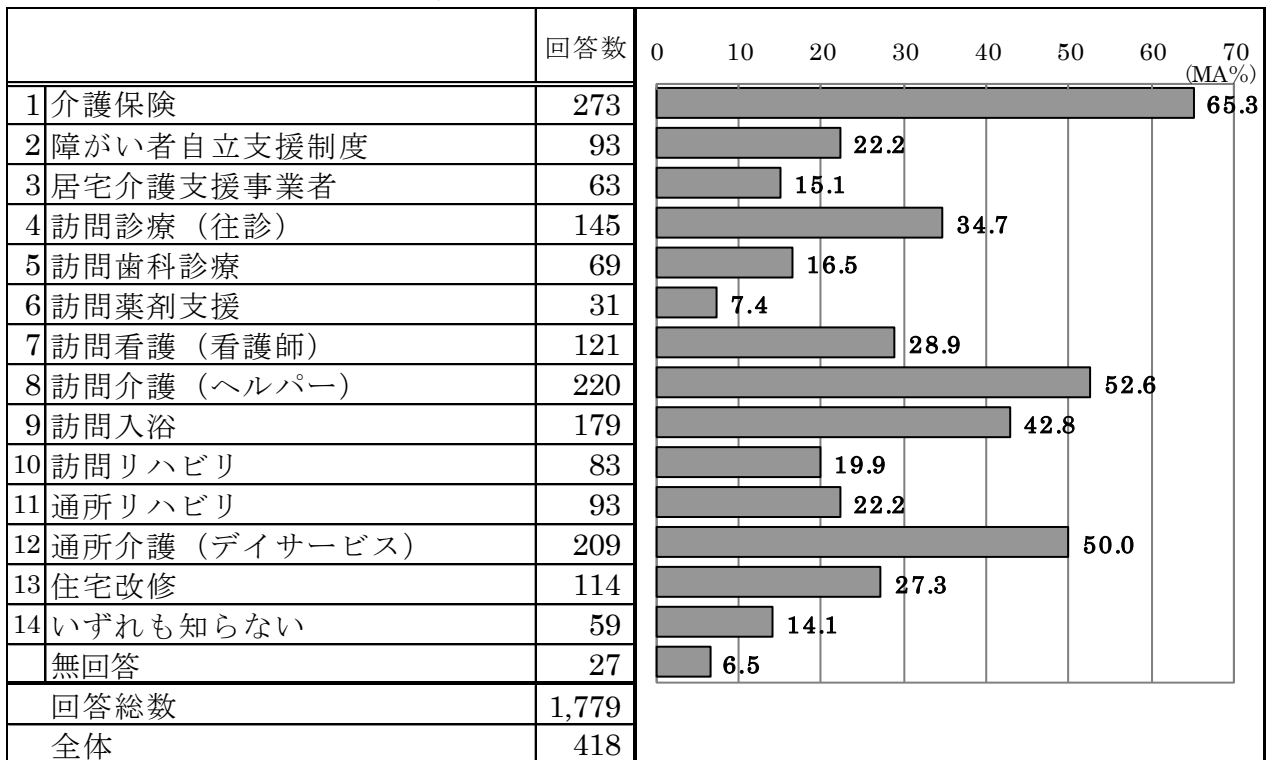
医療や介護サービスの相談相手（複数回答）は、「区役所（保健福祉センター）」が 55.3% と最も多く、次いで「家族・友人」が 39.7%、「医療機関」が 37.1%となっている。

【男女・年代別 医療や介護サービスの相談相手（上位 5 位）】

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全 体 【回答数=418】	区役所 55.3%	家族・友人 39.7%	医療機関 37.1%	介護事業所 19.9%	地域包括支援センター 11.2%
男性 【回答数=225】	区役所 56.9%	医療機関 35.6%	家族・友人 34.2%	介護事業所 17.8%	地域包括支援センター 8.9%
女性 【回答数=179】	区役所 54.2%	家族・友人 47.5%	医療機関 38.5%	介護事業所 22.3%	地域包括支援センター 14.5%
20 歳代 【回答数=22】	家族・友人 68.2%	医療機関 54.5%	区役所 40.9%	介護事業所 18.2%	地域包括支援センター／特にない 9.1%
30 歳代 【回答数=41】	家族・友人 63.4%	区役所 48.8%	医療機関 46.3%	介護事業所 24.4%	地域包括支援センター 9.8%
40 歳代 【回答数=51】	区役所 60.8%	家族・友人 56.9%	医療機関 39.2%	介護事業所 13.7%	地域包括支援センター 11.8%
50 歳代 【回答数=64】	区役所 65.6%	医療機関 48.4%	家族・友人 32.8%	介護事業所 23.4%	地域包括支援センター 7.8%
60 歳代 【回答数=94】	区役所 72.3%	医療機関 31.9%	家族・友人 23.4%	介護事業所 20.2%	地域包括支援センター 10.6%
70 歳以上 【回答数=130】	区役所 42.3%	家族・友人 36.9%	医療機関 28.5%	介護事業所 18.5%	地域包括支援センター 14.6%

男女別にみると、男女とも「区役所」が最も多く、次いで『男性』は「医療機関」「家族・友人」となっており、『女性』は「家族・友人」「医療機関」となっている。

問 19 知っている介護や医療サービス あなたは、次の介護や医療のサービスについて知っていますか？【複数回答】



知っている介護や医療サービス（複数回答）は、「介護保険」が 65.3%と最も多く、次いで「訪問介護（ヘルパー）」が 52.6%、「通所介護（デイサービス）」が 50.0%となっている。

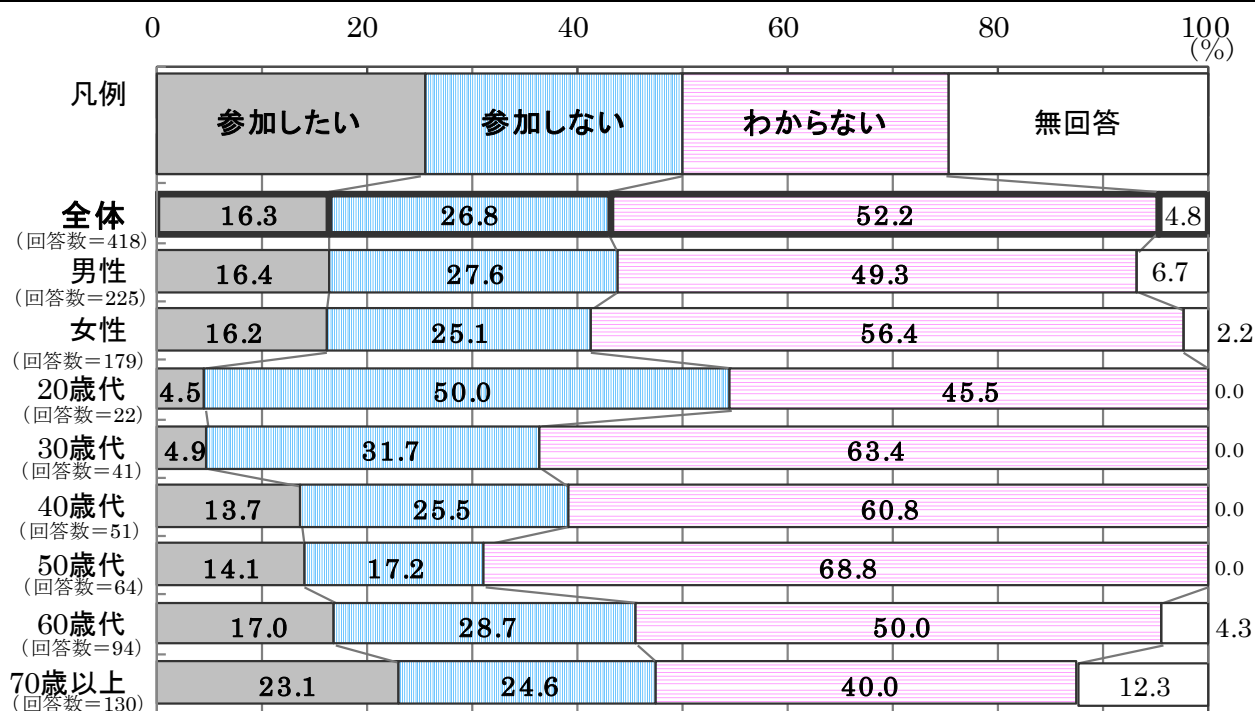
【男女・年代別 知っている介護や医療サービス（上位5位）】

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=418】	介護保険 65.3%	訪問介護 52.6%	通所介護 50.0%	訪問入浴 42.8%	訪問診療 34.7%
男性 【回答数=225】	介護保険 57.3%	訪問介護 43.1%	通所介護 35.1%	訪問入浴 33.8%	訪問診療 27.1%
女性 【回答数=179】	介護保険 75.4%	通所介護 70.4%	訪問介護 64.8%	訪問入浴 54.2%	訪問診療 44.1%
20歳代 【回答数=22】	介護保険 77.3%	通所介護 68.2%	訪問介護 63.6%	訪問入浴 50.0%	障がい者支援制度／訪問診療／通所リハビリ 40.9%
30歳代 【回答数=41】	介護保険 63.4%	通所介護 61.0%	訪問入浴 56.1%	訪問介護 51.2%	訪問診療 46.3%
40歳代 【回答数=51】	介護保険 64.7%	通所介護 56.9%	訪問介護 54.9%	訪問入浴 39.2%	訪問診療 35.3%
50歳代 【回答数=64】	介護保険 65.6%	訪問介護 62.5%	通所介護 60.9%	訪問入浴 59.4%	訪問診療 34.4%
60歳代 【回答数=94】	介護保険 64.9%	訪問介護 55.3%	通所介護 52.1%	訪問入浴 47.9%	訪問診療 43.6%
70歳以上 【回答数=130】	介護保険 64.6%	訪問介護 44.6%	通所介護 36.2%	訪問入浴 27.7%	訪問診療 23.8%

男女別にみると、男女とも「介護保険」が最も多く、次いで『男性』は「訪問介護」「通所介護」となっており、『女性』は「通所介護」「訪問介護」となっている。

問 20 在宅医療に関する講演会等への参加意向 在宅医療に関する講演会や学習会が開催されたら、あなたは参加しますか？

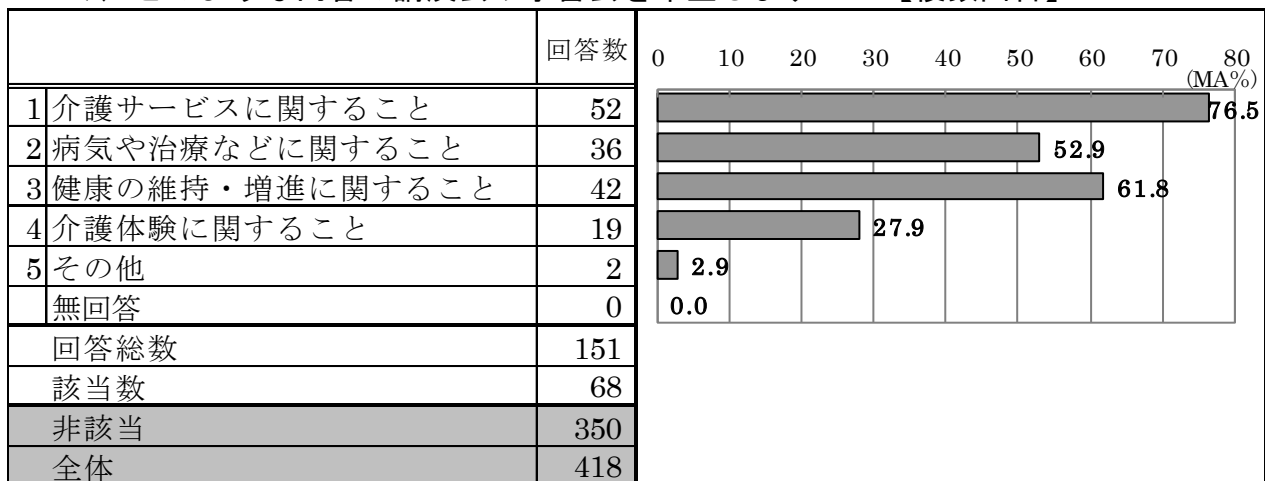
	回答数	0	10	20	30	40	50	60 (%)
1 参加したい	68							
2 参加しない	112							
3 わからない	218							
無回答	20							
全体	418							



在宅医療に関する講演会や学習会への参加は、「わからない」が 52.2%と最も多く、「参加しない」が 26.8%、「参加したい」が 16.3%となっている。

男女別にみると、「参加したい」は、『男性』が 16.4%、『女性』が 16.2%となっている。

問 20-1 希望する講演会や学習会の内容 (問 20 で「参加したい」と回答の方のみ) どのような内容の講演会や学習会を希望しますか？【複数回答】



※ 「その他」の主な内容：医療と介護の連携のこと、料金のこと

在宅医療に関して希望する講演会や学習会の内容(複数回答)は、「介護サービスに関すること」が76.5%と最も多く、「健康の維持・増進に関すること」が61.8%、「病気や治療などに関すること」が52.9%となっている。

問 22 在宅医療についての意見や要望 在宅療養についてご意見やご要望がありましたらご記入ください。

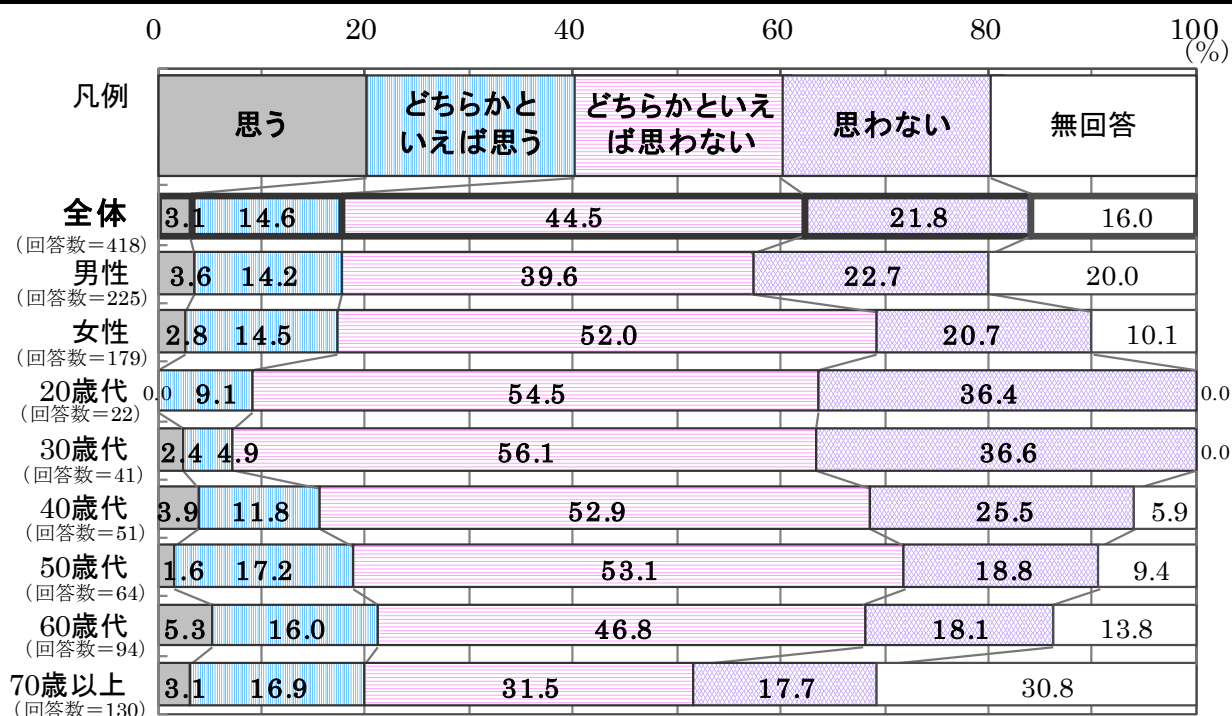
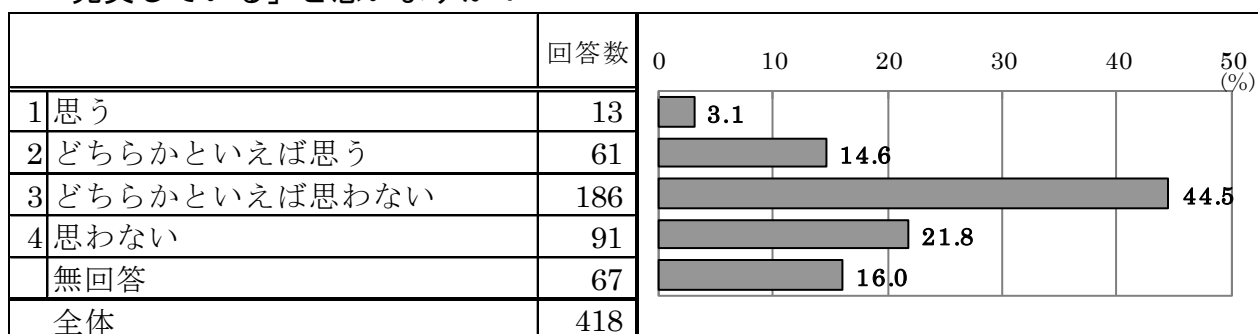
39名が記入している。

【意見の主な概要】

- ・ヘルパーの資質の向上を。(4)
- ・在宅療養に関する知識や情報が不足している。(3)
- ・手続きなどが難しいので簡単にしてほしい。(3)
- ・治療費のことが気になる。(3)
- ・ひとり暮らしでも、在宅療養が可能かどうか不安。(3)
- ・地域包括ケアの推進を行政中心となって進めてほしい。(2)
- ・本人の意思を尊重する。(2)
- ・在宅療養は家族の負担が大きい。(2)
- ・将来のことが不安。(2)
- ・医者だけに相談する。
- ・本人の意思尊重より、第三者見解が重んじられるケースもあるのでは。
- ・老老介護の状態にあり、介護認定判定が軽度で困っている。
- ・経済面や精神面のケアを。
- ・うつ病に対する理解のある所があれば。
- ・居宅介護の充実を。
- ・制限なく利用しやすいサービスが受けられるように。
- ・良いことだと思う。
- ・楽に死にたい。 など

4. 「子育て・教育」「福祉」に関して

問 23 子育て環境の充実度 あなたは、西成区は「安心して子育てができる環境が充実している」と思いますか？

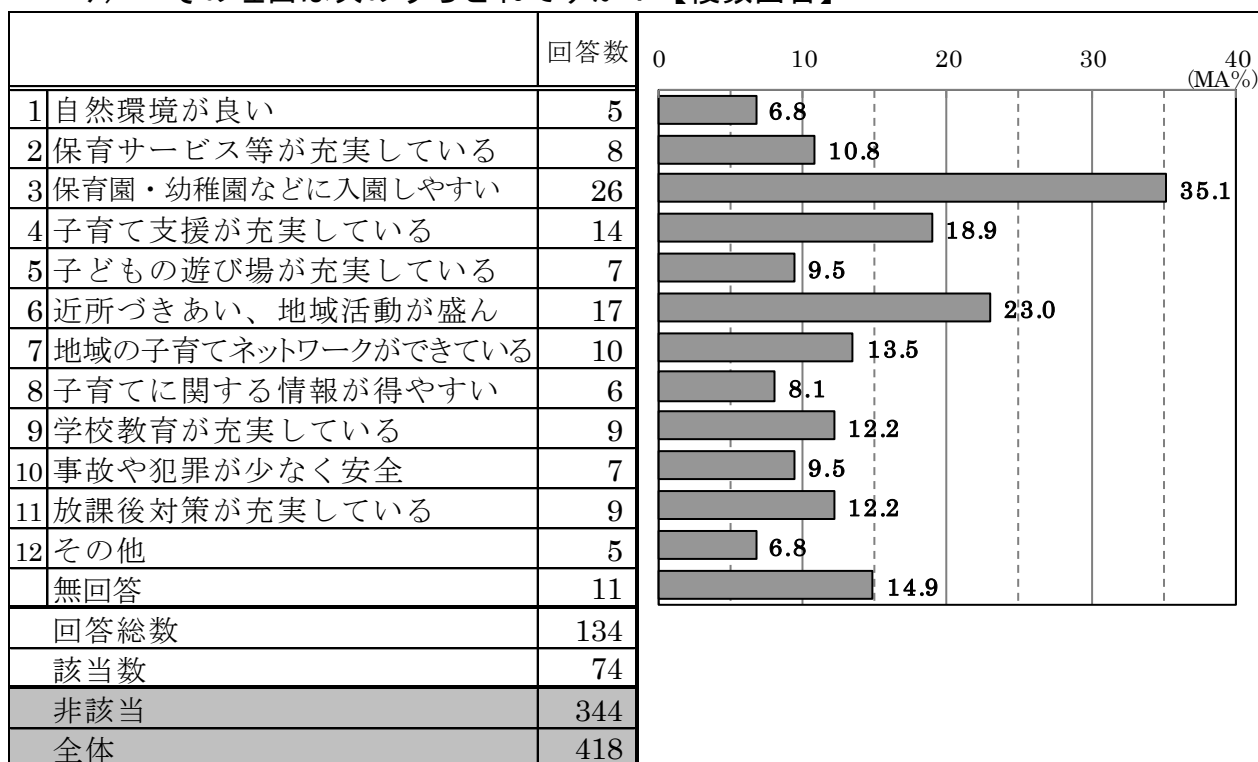


安心して子育てができる環境が充実していることについては、「どちらかといえば思わない」が44.5%と最も多く、次いで「思わない」が21.8%となっており、合わせて“安心して子育て環境が充実していると思わない”人が66.3%となっている。

また、「思う」が3.1%、「どちらかといえば思う」が14.6%であり、合わせて“安心して子育て環境が充実していると思う”人は17.7%となっている。

男女別にみると、“安心して子育て環境が充実していると思う”のは、『男性』が17.8%、『女性』が17.3%となっており、“安心して子育て環境が充実していると思わない”のは、『男性』が62.3%、『女性』が72.7%となっている。

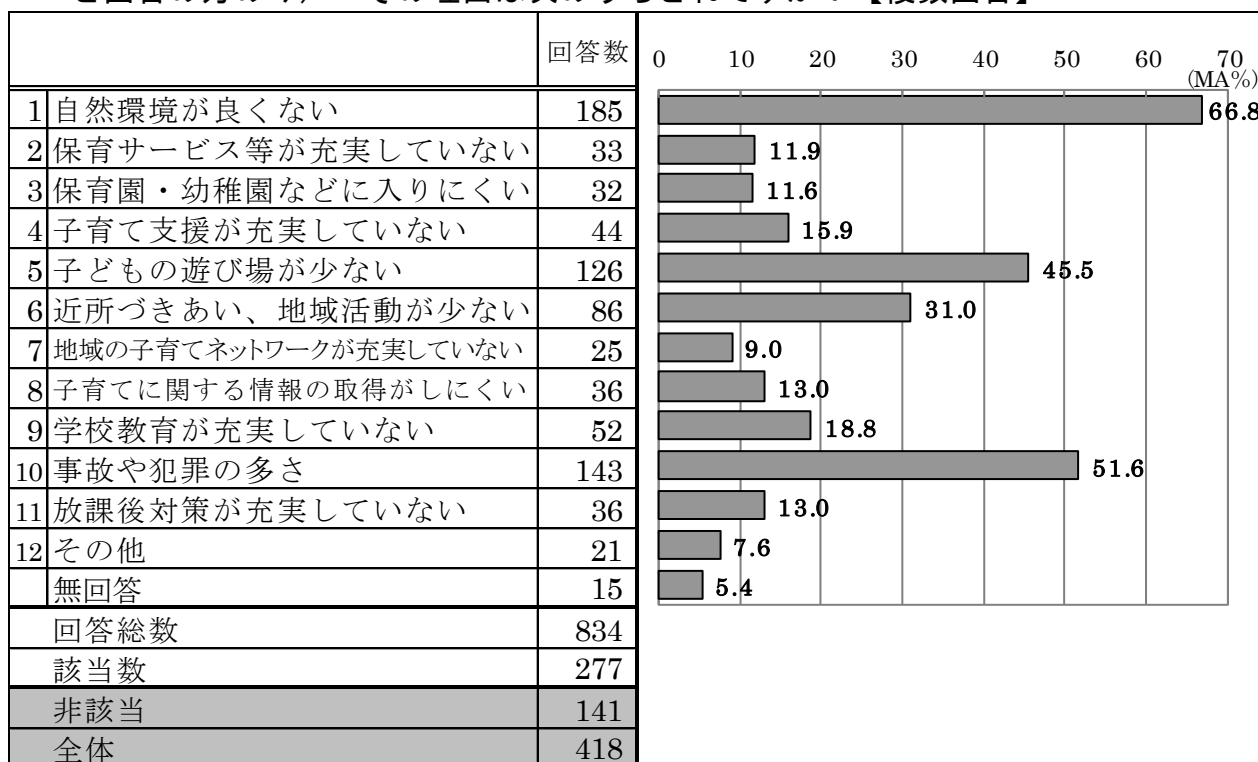
問 23-1 「思う」理由 (問 23 で「思う」「どちらかといえば思う」と回答の方のみ) その理由は次のうちどれですか?【複数回答】



※「その他」の主な内容：子どもがいないのでよくわからない(2)、長年住んで安心、心の持ちよう など

“安心して子育て環境が充実していると思う”人の理由(複数回答)は、「保育園・幼稚園などに入園しやすい」が35.1%と最も多く、次いで「近所づきあい、地域活動が盛ん」が23.0%、「子育て支援が充実している」が18.9%となっている。

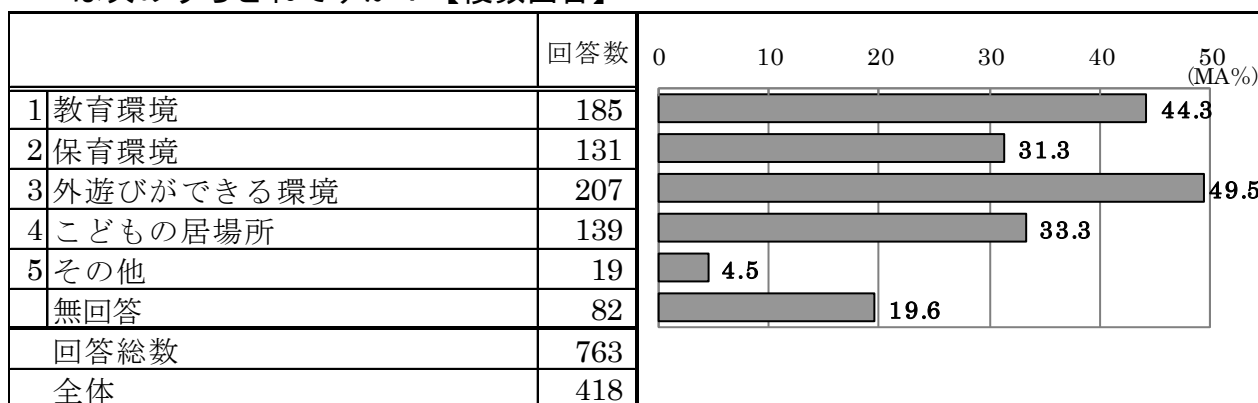
問 23-2 「思わない」理由 (問 23 で「どちらかといえば思わない」「思わない」と回答の方のみ) その理由は次のうちどれですか?【複数回答】



※「その他」の主な内容：環境が悪い (5)、イメージが悪い (3)、子どもがいないのでよくわからない (3)、経済的なサポートがない (2)、街灯が少ない など

“安心して子育て環境が充実していると思わない”人の理由(複数回答)は、「自然環境が良くない」が 66.8%と最も多く、次いで「事故や犯罪の多さ」が 51.6%、「子どもの遊び場が少ない」が 45.5%となっている。

問 24 充実すべき子育て支援策 あなたが、今後充実すべきだと思う子育て支援策は次のうちどれですか？【複数回答】



※「その他」の主な内容：防犯対策・安全のまちづくり (4)、経済的な支援 (3)、親の教育 (2)、講演・自習室 など

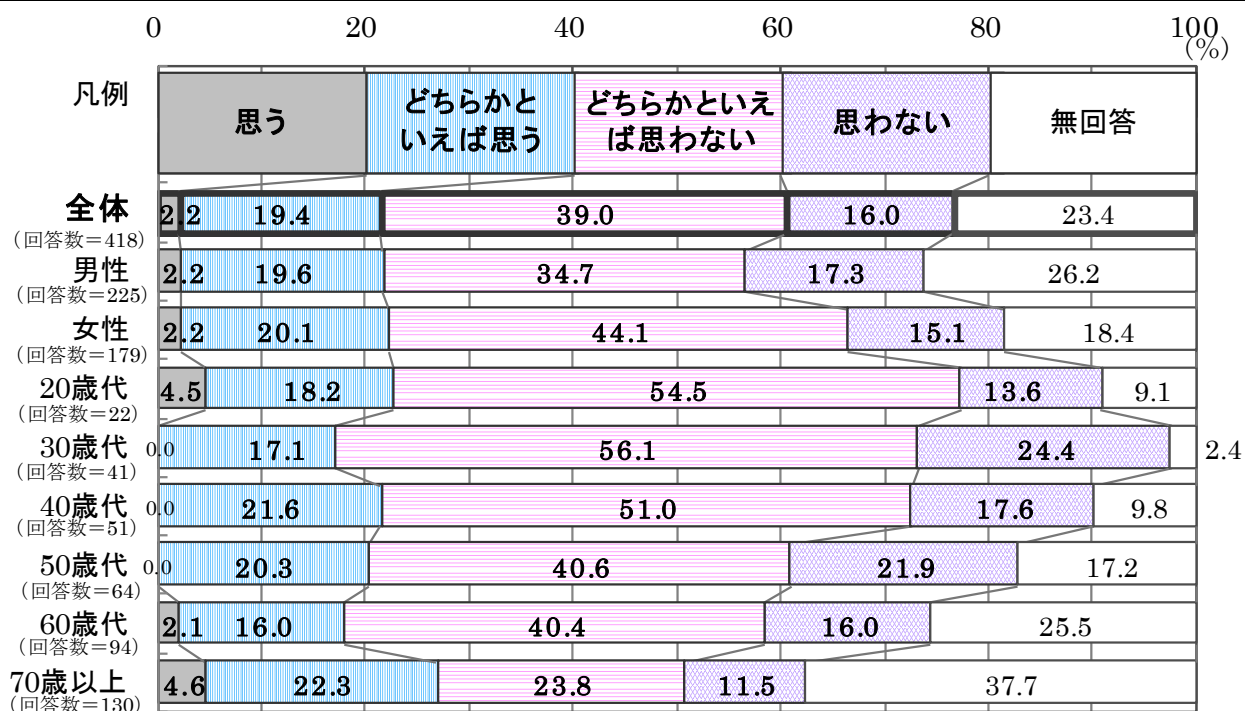
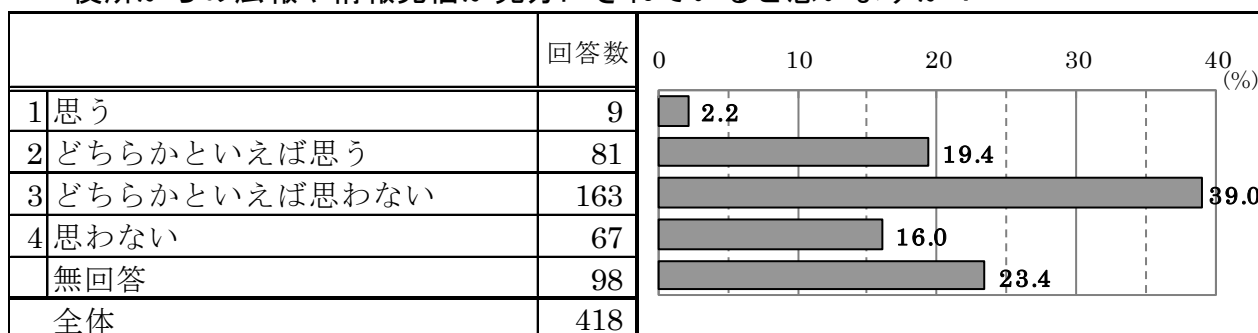
今後充実すべきだと思う子育て支援策（複数回答）は、「外遊びができる環境」が 49.5%と最も多く、次いで「教育環境」が 44.3%、「保育環境」が 31.3%などとなっている。

【男女・年代別 充実すべき子育て支援策（上位5位）】

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=418】	外遊びができる環境 49.5%	教育環境 44.3%	こどもの居場所 33.3%	保育環境 31.3%	その他 4.5%
男性 【回答数=225】	外遊びができる環境 47.1%	教育環境 41.8%	保育環境 30.2%	こどもの居場所 28.0%	その他 4.0%
女性 【回答数=179】	外遊びができる環境 53.1%	教育環境 49.2%	こどもの居場所 39.7%	保育環境 33.5%	その他 5.0%
20歳代 【回答数=22】	外遊びができる環境 68.2%	こどもの居場所 63.6%	教育環境 50.0%	保育環境 36.4%	その他 4.5%
30歳代 【回答数=41】	教育環境 75.6%	外遊びができる環境 61.0%	保育環境 48.8%	こどもの居場所 31.7%	その他 9.8%
40歳代 【回答数=51】	教育環境 60.8%	外遊びができる環境 52.9%	保育環境 41.2%	こどもの居場所 37.3%	その他 3.9%
50歳代 【回答数=64】	外遊びができる環境 57.8%	こどもの居場所 48.4%	教育環境 39.1%	保育環境 32.8%	その他 1.6%
60歳代 【回答数=94】	外遊びができる環境 53.2%	教育環境 39.4%	こどもの居場所 31.9%	保育環境 27.7%	その他 7.4%
70歳以上 【回答数=130】	教育環境 36.2%	外遊びができる環境 35.4%	保育環境 23.8%	こどもの居場所 20.0%	その他 2.3%

男女別にみると、男女とも「外遊びができる環境」が最も多く、第2位が「教育環境」となっており、第3位は『男性』が「保育環境」、『女性』が「こどもの居場所」となっている。

問 25 子育てに関する区役所情報の提供状況 あなたは子ども・子育てに関する区役所からの広報や情報発信が十分にされていると思いますか？

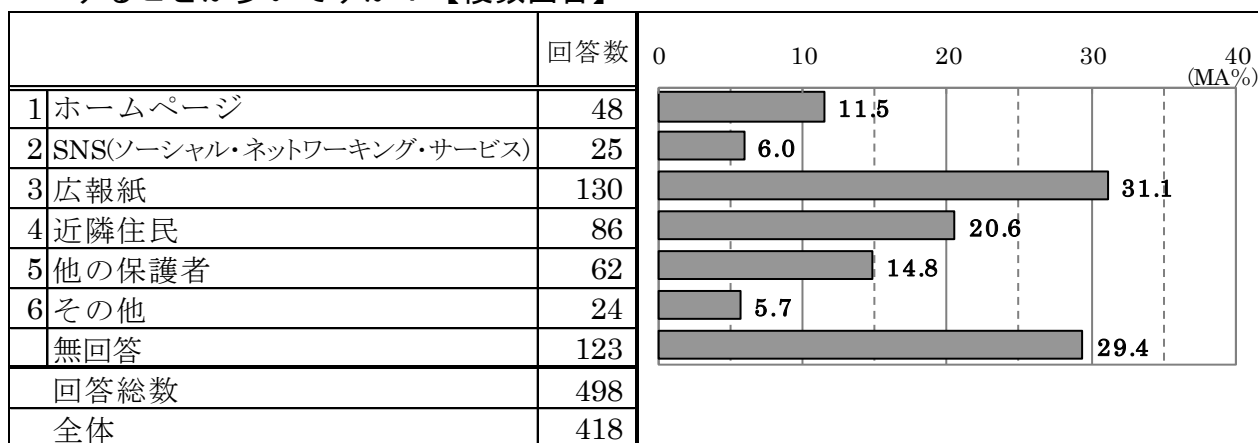


子ども・子育てに関する広報や情報発信が十分にされていることについては、「どちらかといえば思わない」が 39.0%と最も多く、次いで「どちらかといえば思う」が 19.4%、「思わない」が 16.0%となっている。「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた“子ども・子育てに関する広報や情報発信が十分にされているとは思わない”人は 55.0%となっている。

また、「思う」が 2.2%、「どちらかといえば思う」が 19.4%であり、合わせて“子ども・子育てに関する広報や情報発信が十分にされていると思う”人は 21.6%となっている。

男女別にみると、“子ども・子育てに関する広報や情報発信が十分にされていると思う”のは、『男性』が 21.8%、『女性』が 22.3%となっており、“子ども・子育てに関する広報や情報発信が十分にされているとは思わない”のは、『男性』が 52.0%、『女性』が 59.2%となっている。

問 26 子育て情報の入手先 あなたは子ども・子育てに関する情報をどこから入手することが多いですか？【複数回答】



※「その他」の主な内容：入手したことがない(5)、子どもがいないのでわからない(4)、子育てしていないので情報を必要としない(3)、家族と友人(3)、テレビ(2)、保育園 など

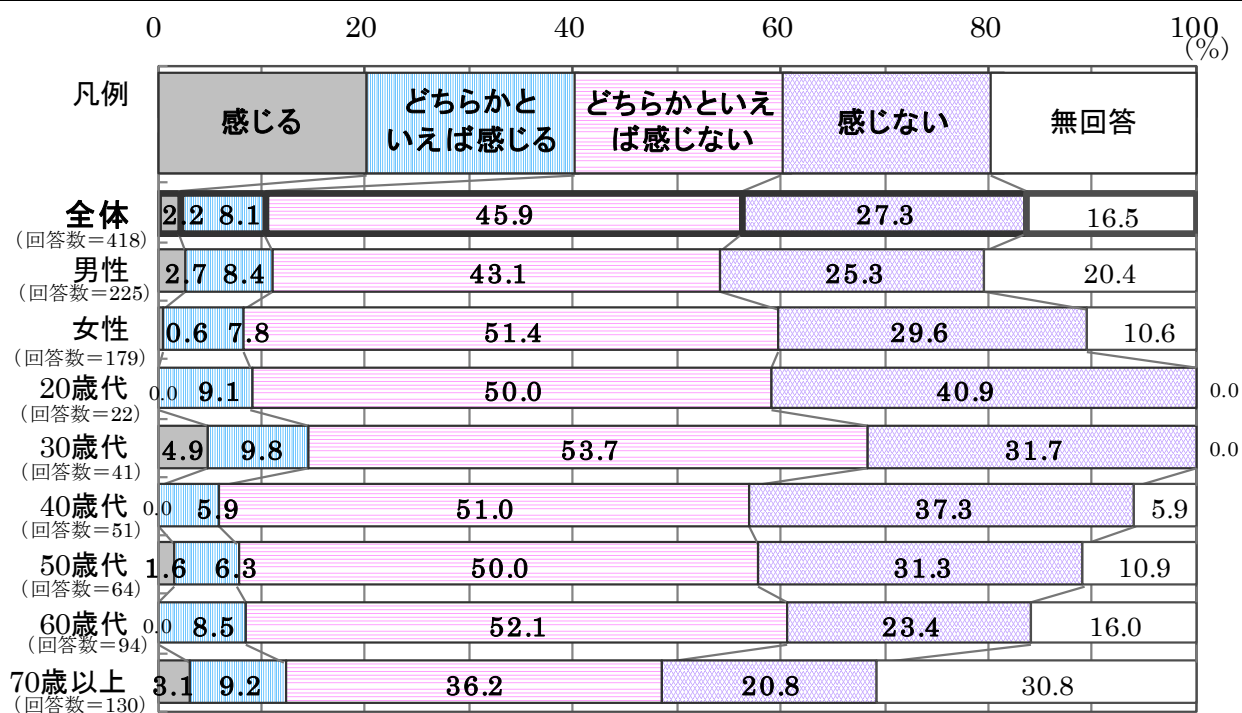
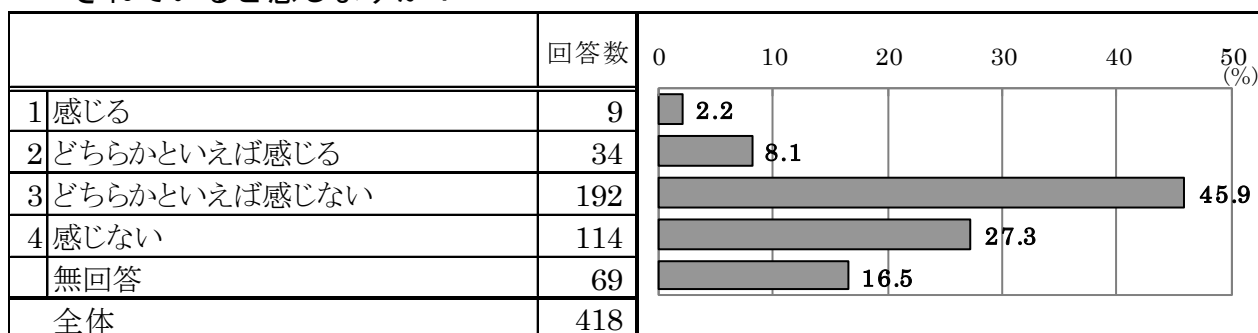
子ども・子育てに関する情報の入手先(複数回答)は、「広報紙」が31.1%と最も多く、次いで「近隣住民」が20.6%、「他の保護者」が14.8%となっている。

【男女・年代別 子育て情報の入手先(上位5位)】

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数=418】	広報紙 31.1%	近隣住民 20.6%	他の保護者 14.8%	ホームページ 11.5%	SNS 6.0%
男性 【回答数=225】	広報紙 31.1%	近隣住民 17.8%	ホームページ 12.4%	他の保護者 9.8%	SNS 6.0%
女性 【回答数=179】	広報紙 31.3%	近隣住民 24.6%	他の保護者 21.8%	ホームページ 11.2%	SNS 6.0%
20歳代 【回答数=22】	ホームページ 45.5%	SNS 6.0%	広報紙/ 他の保護者	18.2%	その他 9.1%
30歳代 【回答数=41】	ホームページ 31.7%	他の保護者 26.8%	広報紙 24.4%	SNS 22.0%	近隣住民 14.6%
40歳代 【回答数=51】	広報紙 33.3%	他の保護者 25.5%	ホームページ 21.6%	近隣住民 13.7%	SNS/その他 3.9%
50歳代 【回答数=64】	広報紙 28.1%	近隣住民 29.7%	他の保護者 21.9%	ホームページ 12.5%	その他 10.9%
60歳代 【回答数=94】	広報紙 37.2%	近隣住民 23.4%	他の保護者 6.4%	その他 5.3%	ホームページ 4.3%
70歳以上 【回答数=130】	広報紙 32.3%	近隣住民 22.3%	他の保護者 10.0%	ホームページ/その他	1.5%

男女別にみると、男女とも「広報紙」が最も多く、第2位は「近隣住民」であり、第3位は『男性』が「ホームページ」、『女性』が「他の保護者」となっている。

問 27 子どもの遊び場の確保状況 あなたは、地域の子どもの遊び場が十分に確保されていると感じますか？



地域の子どもの遊び場が十分に確保されていることについては、「どちらかといえば感じない」が45.9%と最も多く、次いで「感じない」が27.3%となっており、合わせて“地域の子どもの遊び場が十分に確保されているとは感じない”人が73.2%となっている。

また、「感じる」が2.2%、「どちらかといえば感じる」が8.1%であり、合わせて“地域の子どもの遊び場が十分に確保されていると感じる”人は10.3%となっている。

男女別にみると、“地域の子どもの遊び場が十分に確保されていると感じる”のは、『男性』が11.1%、『女性』が8.4%となっている。

問 28 健全育成に必要なこと あなたは、子どもたちを健やかに育てるために最も必要なことは次のうちどれだと思いますか？【複数回答】

	回答数	0	10	20	30	40 (MA%)	
1 子どもが自由に遊べる環境	164						39.2
2 地域の人たちとの交流	112						26.8
3 学校教育の充実	98						23.4
4 その他	24						5.7
無回答	68						16.3
回答総数	466						
全体	418						

※「その他」の主な内容：家庭での教育・しつけ（4）、親との関係・家庭環境（4）、経済的な支援（3）、手本となるべき人間となること、小児科の増設、食育、自尊心や社会のルールを学べる環境 など

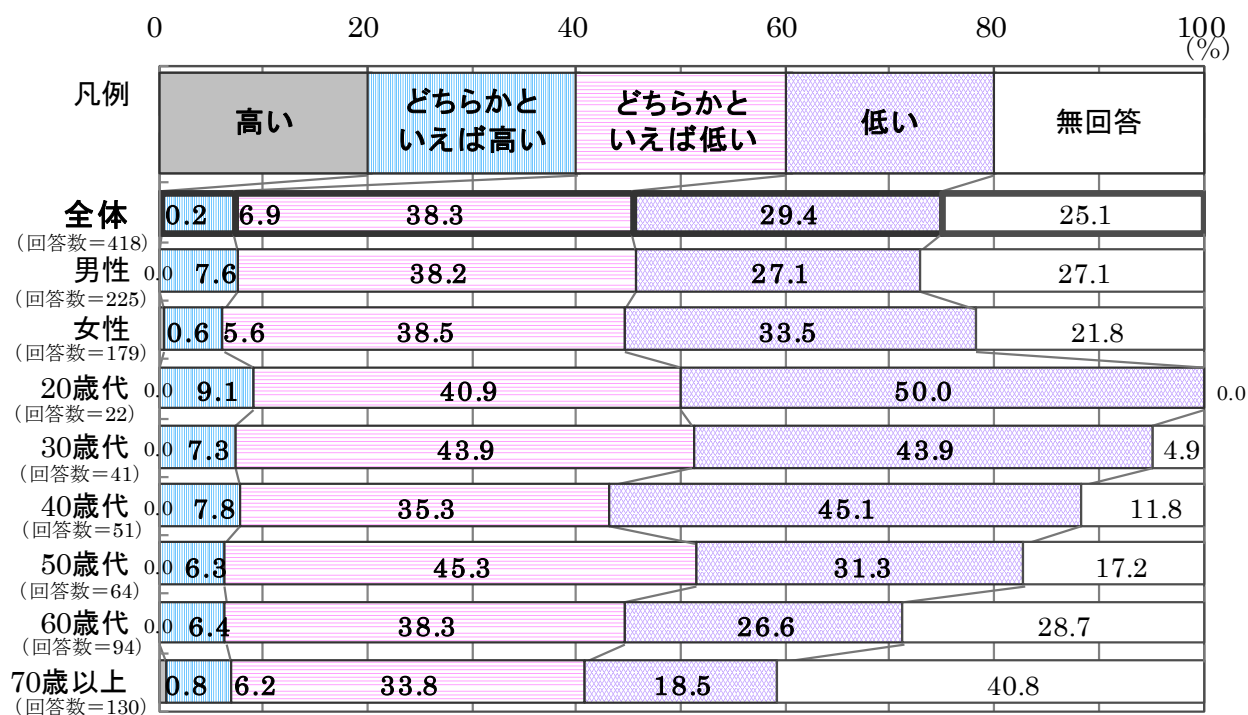
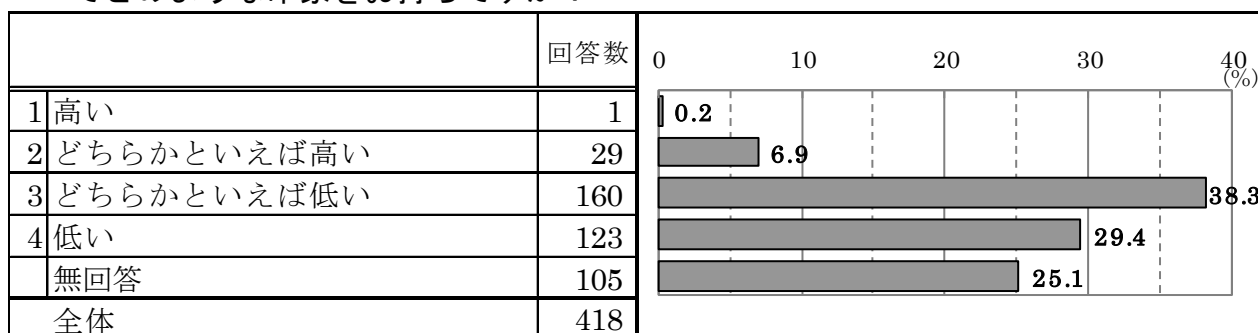
子どもたちを健やかに育てるために必要なこと（複数回答）は、「子どもが自由に遊べる環境」が39.2%と最も多く、次いで「地域の人たちとの交流」が26.8%、「学校教育の充実」が23.4%となっている。

【男女・年代別 健全育成に必要なこと】

	第1位	第2位	第3位	第4位	無回答
全体 【回答数=418】	子どもが自由に遊べる環境 39.2%	地域の人たちとの交流 26.8%	学校教育の充実 23.4%	その他 5.7%	無回答 16.3%
男性 【回答数=225】	子どもが自由に遊べる環境 39.1%	学校教育の充実 24.0%	地域の人たちとの交流 23.1%	その他 4.0%	無回答 19.6%
女性 【回答数=179】	子どもが自由に遊べる環境 38.0%	地域の人たちとの交流 32.4%	学校教育の充実 23.5%	その他 7.3%	無回答 11.2%
20歳代 【回答数=22】	子どもが自由に遊べる環境 50.0%	地域の人たちとの交流 45.5%	学校教育の充実 9.1%	その他 4.5%	無回答 0.0%
30歳代 【回答数=41】	子どもが自由に遊べる環境 51.2%	学校教育の充実 39.0%	地域の人たちとの交流 14.6%	その他 12.2%	無回答 0.0%
40歳代 【回答数=51】	子どもが自由に遊べる環境 33.3%	地域の人たちとの交流 29.4%	学校教育の充実 25.5%	その他 9.8%	無回答 7.8%
50歳代 【回答数=64】	子どもが自由に遊べる環境 43.8%	地域の人たちとの交流 39.1%	学校教育の充実 21.9%	その他 9.4%	無回答 9.4%
60歳代 【回答数=94】	子どもが自由に遊べる環境 38.3%	地域の人たちとの交流 26.6%	学校教育の充実 24.5%	その他 5.3%	無回答 16.0%
70歳以上 【回答数=130】	子どもが自由に遊べる環境 32.3%	地域の人たちとの交流 22.3%	学校教育の充実 21.5%		無回答 29.2%

男女別にみると、男女とも「子どもが自由に遊べる環境」が第1位であり、次いで『男性』は「学校教育の充実」「地域の人たちとの交流」となっている。『女性』は第2位が「地域の人たちとの交流」、第3位が「学校教育の充実」となっている。

問 29 小中学校の基礎学力の印象 あなたは、西成区の小中学校の基礎学力についてどのような印象をお持ちですか？



区内の小中学校の基礎学力の印象は、「どちらかといえば低い」が 38.3%と最も多く、次いで「低い」が 29.4%となっており、合わせて“小中学校の基礎学力が低いという印象”の人が 67.7%となっている。

男女別にみると、“小中学校の基礎学力が低いという印象”は、『男性』が 65.3%、『女性』が 72.0%となっている。

問 29-1 基礎学力向上の施策（問 29 で「どちらかといえば低い」、「低い」方のみ）基礎学力向上にどんな施策が有効だと思いますか？【複数回答】

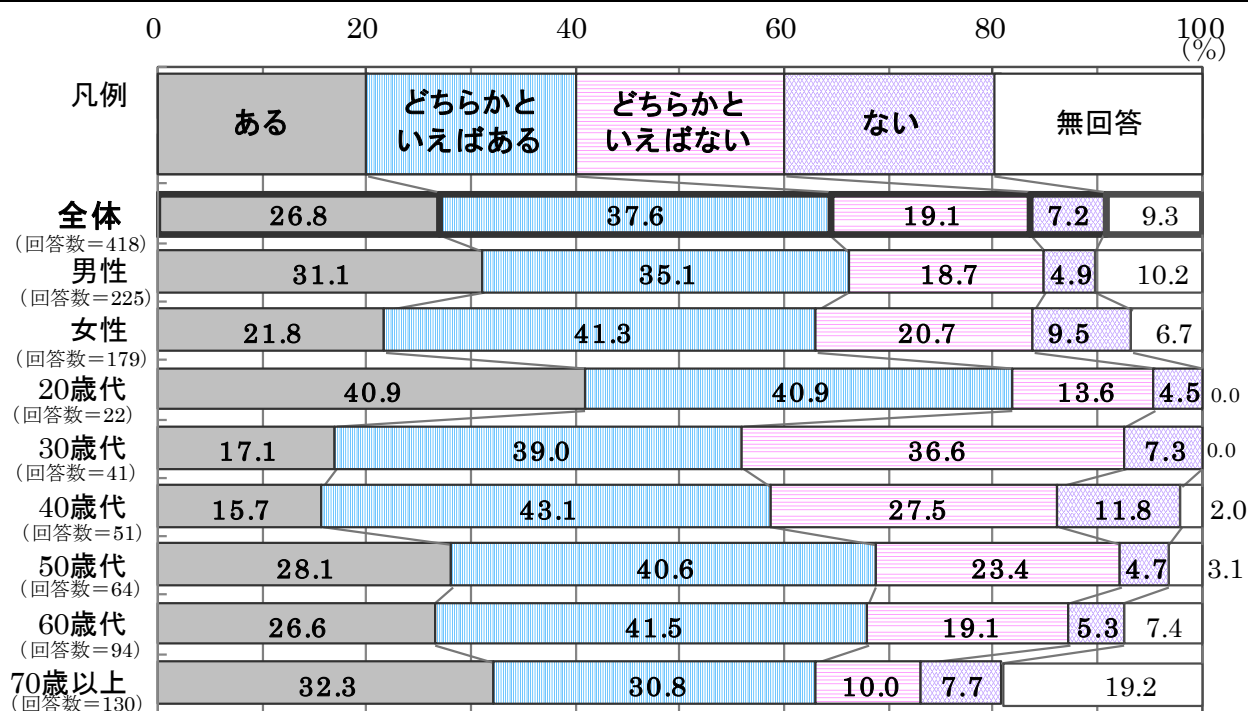
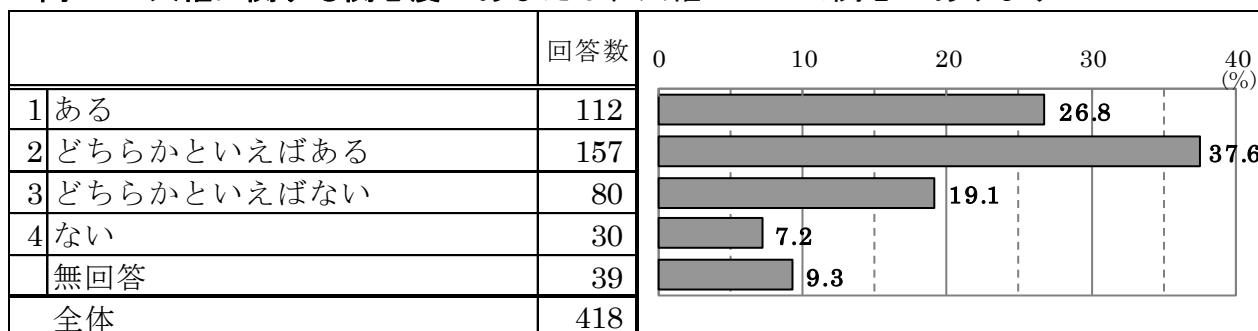


※「その他」の主な内容：学校教育の充実（7）、親の教育（6）、わからない（5）、家庭教育（3）、経済的な支援（2）、夢や未来を持たせること（2）、安心できる環境（3） など

基礎学力向上に有効な施策（複数回答）は、「情操教育の充実」が 37.8%と最も多く、次いで「学校への教育アドバイザーの派遣」と「自尊感情・自己肯定感を高める支援」が 35.7%となっている。

5. 「人権・生涯学習」に関して

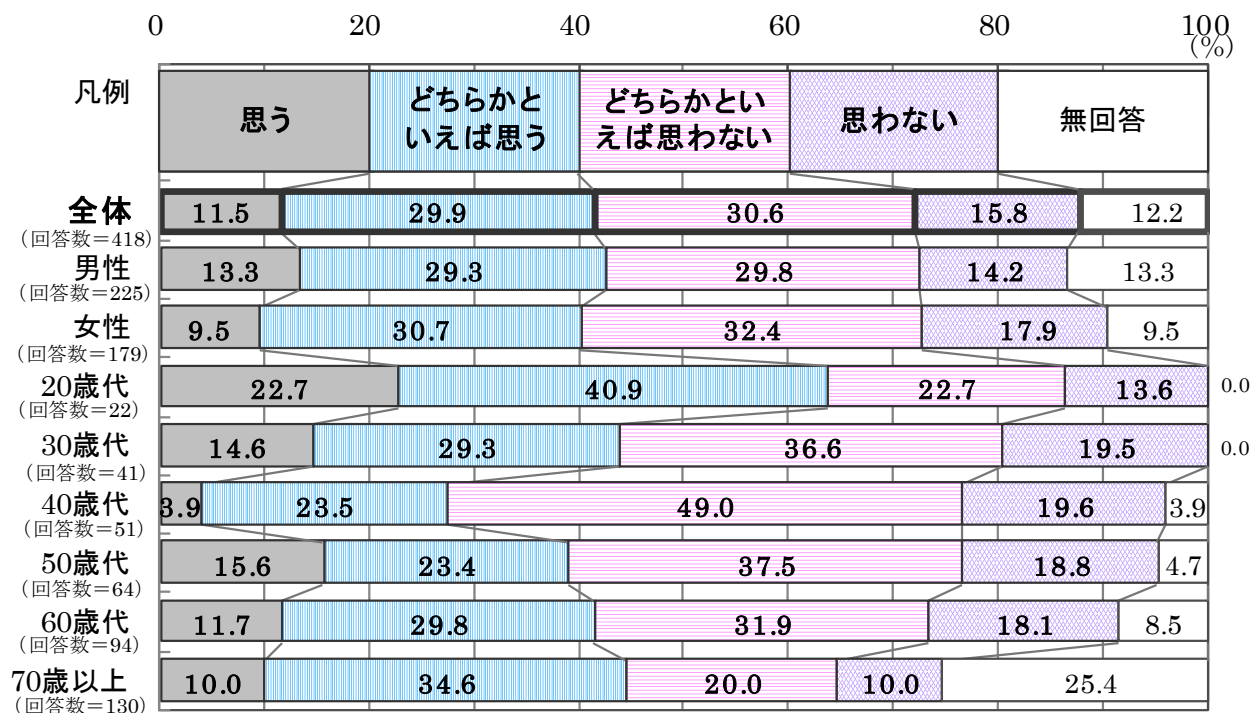
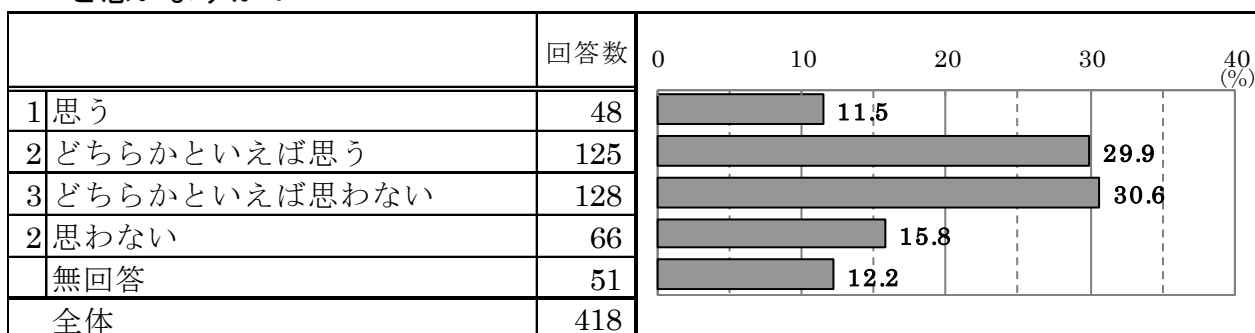
問 30 人権に関する関心度 あなたは、人権について関心がありますか？



人権についての関心度は、「どちらかといえばある」が37.6%と最も多く、次いで「ある」が26.8%であり、合わせて“人権について関心がある”人は、64.4%となっている。

男女別にみると、“人権について関心がある”のは『男性』が66.2%、『女性』が63.1%となっている。

問 31 人権意識の高揚度 あなたの人権意識は、以前（3年前）に比べて高まったと思いますか？

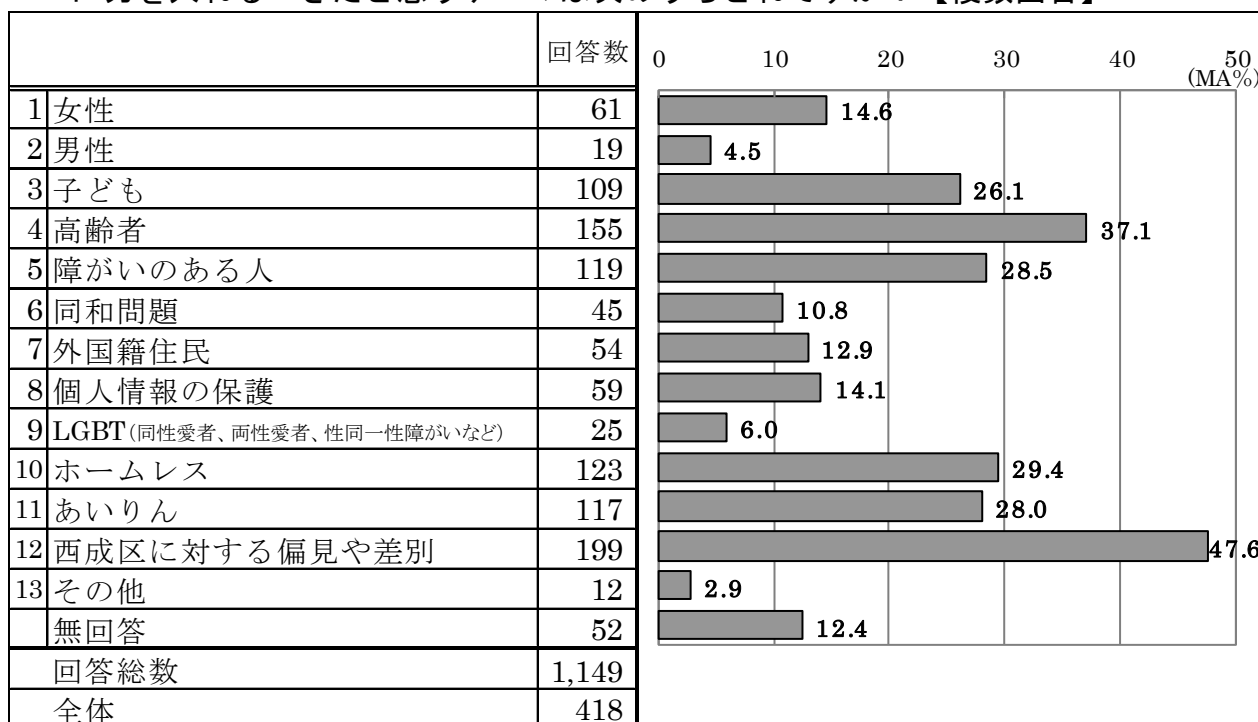


以前（3年前）に比べて人権意識が高まっていることについては、「どちらかといえば思わない」が30.6%と最も多く、次いで「どちらかといえば思う」が29.9%となっている。

「思う」（11.5%）と「どちらかといえば思う」（29.9%）を合わせると“以前に比べて人権意識が高まったと思う”人は41.4%となっている。

男女別にみると、“以前に比べて人権意識が高まったと思う”のは、『男性』が42.6%、『女性』が40.2%となっている。

問 32 人権啓発事業で力を入れるべきテーマ あなたが、区の人権啓発事業で、特に力を入れるべきだと思うテーマは次のうちどれですか？【複数回答】



※「その他」の主な内容：逆差別問題（2）、生活保護不正受給者の取り締まり、貧困問題、ひとり暮らし高齢者、西成区の改名 など

区の人権啓発事業で特に力を入れるべきテーマ（複数回答）は、「西成区に対する偏見や差別」が 47.6%と最も多く、次いで「高齢者」が 37.1%、「ホームレス」が 29.4%となっている。

【男女・年代別 人権啓発事業で力を入れるべきテーマ（上位5位）】

	第1位	第2位	第3位	第4位	無回答
全 体 【回答数=418】	西成区に対する 偏見や差別 53.6%	高齢者 37.1%	ホームレス 29.4%	障がいのある人 28.5%	あいりん 28.0%
男性 【回答数=225】	西成区に対する 偏見や差別 42.7%	高齢者 39.6%	ホームレス 29.3%	障がいのある人/ あいりん	27.1%
女性 【回答数=179】	西成区に対する 偏見や差別 54.2%	高齢者 31.8%	子ども 29.6%	障害のある人/ ホームレス/ あいりん	29.4%
20 歳代 【回答数=22】	ホームレス/ 西成区に対する偏見や差別 45.5%		子ども/ あいりん		女性/高齢者/ 障害のある人/ 個人情報の保護 31.8%
30 歳代 【回答数=41】	西成区に対する 偏見や差別 58.5%	あいりん 39.0%	子ども 36.6%	障がいのある 人 34.1%	高齢者/ ホームレス 24.4%
40 歳代 【回答数=51】	西成区に対する 偏見や差別 47.1%	ホームレス/ あいりん		子ども/ 障がいのある人	29.4%
50 歳代 【回答数=64】	西成区に対する 偏見や差別 59.4%	ホームレス 39.1%	障がいのある人 37.5%	あいりん 32.8%	高齢者 31.3%
60 歳代 【回答数=94】	西成区に対する 偏見や差別 47.9%	高齢者 46.8%	ホームレス 33.0%	あいりん 31.9%	子ども 23.4%
70 歳以上 【回答数=130】	高齢者 40.8%	西成区に対する 偏見や差別 40.0%	障がいのある人 24.0%	子ども/ ホームレス	20.0%

男女別にみると、男女とも第1位が「西成区に対する偏見や差別」であり、第2位が「高齢者」となっており、第3位は『男性』が「ホームレス」、『女性』が「子ども」となっている。

問 33 知っている生涯学習事業 小学校や中学校を拠点として実施している生涯学習事業で、あなたがご存知のものはありますか？【複数回答】

	回答数	0	10	20	30	40	50	60 (MA%)
1 生涯学習ルーム事業（小学校）	111							
2 はぐくみネット事業（小学校）	35							
3 学校体育施設開放事業（小・中学校）	44							
4 いずれも知らない	224							
無回答	60							
回答総数	474							
全体	418							

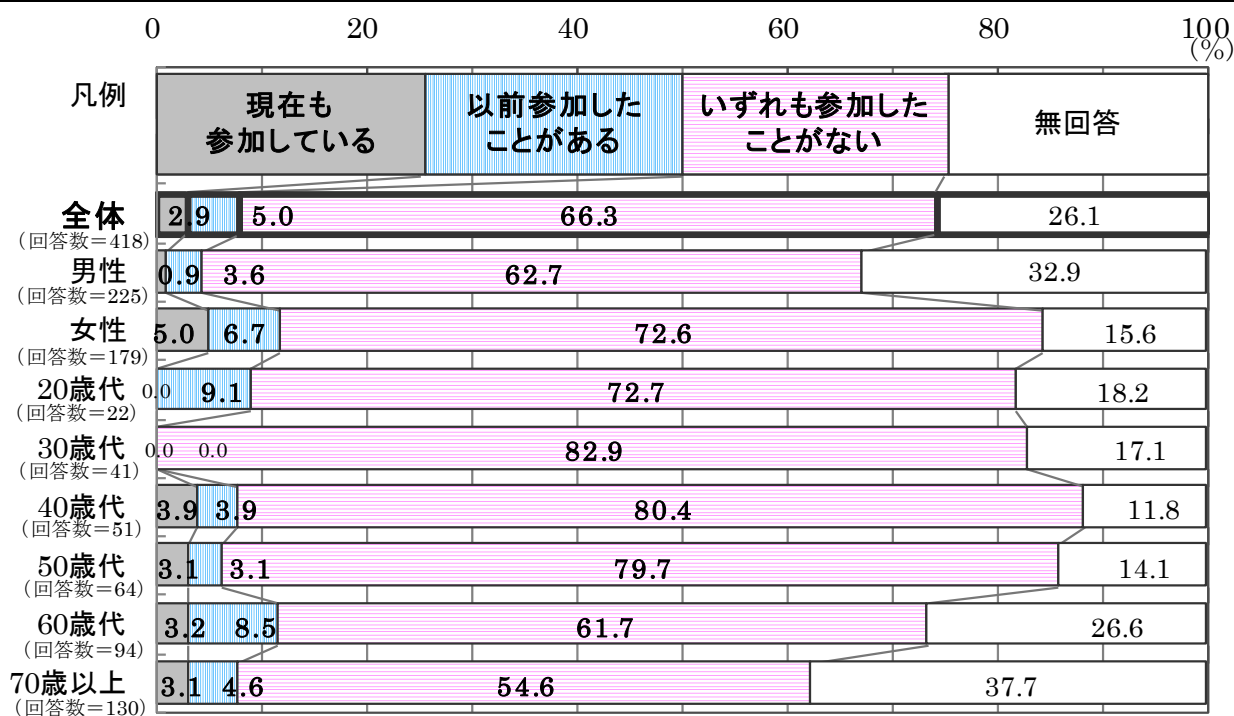
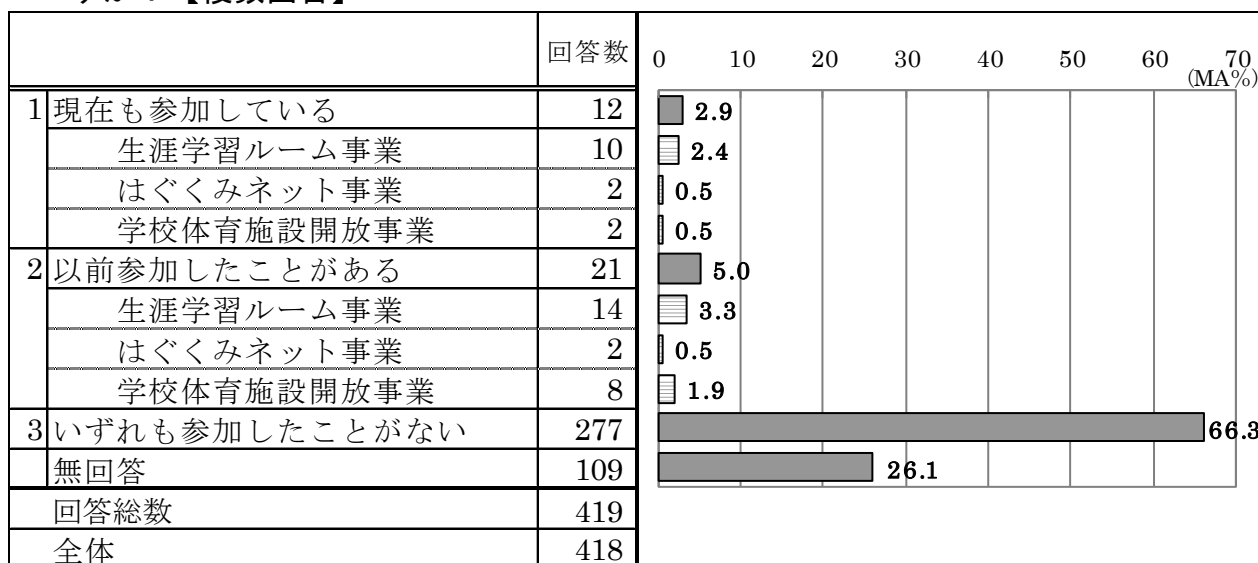
知っている生涯学習事業（複数回答）は、「いずれも知らない」が 53.6%と最も多く、次いで「生涯学習ルーム事業（小学校）」が 26.6%、「学校体育施設開放事業（小・中学校）」が 10.5%となっている。

【男女・年代別 知っている生涯学習事業（上位5位）】

	第1位	第2位	第3位	第4位	無回答
全体 【回答数=418】	いずれも知らない 53.6%	生涯学習ルーム事業（小学校） 26.6%	学校体育施設開放事業（小・中学校） 10.5%	はぐくみネット事業（小学校） 8.4%	無回答 14.4%
男性 【回答数=225】	いずれも知らない 61.3%	生涯学習ルーム事業（小学校） 13.8%	学校体育施設開放事業（小・中学校） 8.0%	はぐくみネット事業（小学校） 5.3%	無回答 19.1%
女性 【回答数=179】	いずれも知らない 45.3%	生涯学習ルーム事業（小学校） 42.5%	学校体育施設開放事業（小・中学校） 13.4%	はぐくみネット事業（小学校） 12.8%	無回答 7.3%
20歳代 【回答数=22】	いずれも知らない 59.1%	生涯学習ルーム事業（小学校）／ 学校体育施設開放事業（小・中学校） 18.2%	はぐくみネット事業（小学校） 9.1%	無回答 0.0%	
30歳代 【回答数=41】	いずれも知らない 61.0%	生涯学習ルーム事業（小学校） 34.1%	はぐくみネット事業（小学校）／ 学校体育施設開放事業（小・中学校） 12.2%	無回答 2.4%	
40歳代 【回答数=51】	いずれも知らない 52.9%	生涯学習ルーム事業（小学校） 35.3%	はぐくみネット事業（小学校） 19.6%	学校体育施設開放事業（小・中学校） 7.8%	無回答 5.9%
50歳代 【回答数=64】	いずれも知らない 67.2%	生涯学習ルーム事業（小学校） 28.1%	学校体育施設開放事業（小・中学校） 10.9%	はぐくみネット事業（小学校） 4.7%	無回答 1.6%
60歳代 【回答数=94】	いずれも知らない 55.3%	生涯学習ルーム事業（小学校） 26.6%	学校体育施設開放事業（小・中学校） 8.5%	はぐくみネット事業（小学校） 6.4%	無回答 14.9%
70歳以上 【回答数=130】	いずれも知らない 44.6%	生涯学習ルーム事業（小学校） 21.5%	学校体育施設開放事業（小・中学校） 10.8%	はぐくみネット事業（小学校） 6.9%	無回答 27.7%

男女別にみると、男女とも第1位が「いずれも知らない」であり、第2位が「生涯学習ルーム事業（小学校）」、第3位が「学校体育施設開放事業（小・中学校）」となっている。

問 34 生涯学習事業への参加状況 上記（問 33）の事業に参加されたことはありますか？【複数回答】



生涯学習事業への参加状況は、「いずれも参加したことがない」が 66.3%と最も多く、次いで「以前参加したことがある」が 5.0%「現在も参加している」が 2.9%となっている。

「現在も参加している」(2.9%)と「以前参加したことがある」(5.0%)を合わせると“参加したことがある”人は 7.9%となっている。

男女別にみると、“参加したことがある”人は『男性』が 4.5%、『女性』が 11.7%となっている。

現在参加している生涯学習事業は、「生涯学習ルーム事業」が 10名であり、以前参加したことがあるのは、「生涯学習ルーム事業」が 14名となっている。